

# 「兵庫県電子入札システム」 電子入札システムマニュアル (脱 Java 版)

## ■ 電子入札を利用する前の準備について

令和2年6月23日版

## ■本書の概要

本書では、「兵庫県電子入札システム」において、電子入札を行うに当たっての事前の電子入札用 I Cカードの準備やパソコンの設定についての説明を記載しています。

## 目次

第1	電子入札を行うためのパソコン等機器の準備	4
第2	電子入札システムで利用する電子入札用ICカード等の取得について	5
第3	パソコン環境の構築（ICカード利用業者の場合）	6
第4	信頼済みサイト設定	7
第5	ファイルアップロード時ローカルディレクトリパス有効化設定	10
第6	ポップアップブロック無効化設定	12
第7	ポップアップブロックの解除設定	14
第8	ファイルダウンロード有効化設定	18
第9	サードパーティ製ブラウザ拡張無効化設定	20
第10	ネイティブXMLHTTPサポート設定	22
第11	TLS1.2の使用 有効化等のインターネットオプションの設定	24
第12	互換表示設定	26
第13	ICカードの利用者登録の方法	28
補足1	キャッシュのクリア方法について	36
補足2	メニューバーを表示させる方法について	41
補足3	許可URLリストを手動で登録する方法について	43

## 第1 電子入札を行うためのパソコン等機器の準備

電子入札を行うためには、パソコン等機器や回線等の準備が必要です。電子入札コアシステムを採用しているため電子入札コアシステムで推奨される情報を掲示しますので参考としてください。

### ■パソコンの環境について

「兵庫県電子入札システム」を利用することができるパソコン環境は下表のとおりです。

ハードウェア・ソフトウェアの組み合わせ	
項目	内 容
OS	Windows8.1 (32bit/64bit) Windows8.1Pro (32bit/64bit) (※1,2)
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	1.0GB 以上
HDD	1ドライブに 1.0GB 以上の空き容量
外部端子	IC カードリーダーライターが接続できること。
モニタ	解像度 1024x768 (XGA) 以上
ブラウザ	InternetExplorer11 (※3,4,5)
その他必要なソフトウェア	電子入札専用ソフト(※7) Microsoft Office(※8) Adobe Acrobat Reader(※9)

※1:Windows7 は 2020 年1月 14 日にマイクロソフト社のサポートが終了したため、これに伴い同日から電子入札システムの推奨環境から除外しています。

※2:Windows8.1,10 では、JIS2004 の使用制限により、日本語入力用 IME の設定変更が必要です。[\(設定方法はこちら\)](#)

※3:InternetExplorer11 では、互換表示モードに設定して頂く必要があります。[\(互換モードはこちら\)](#)

※4:マイクロソフト社から、Windows7 及び 8.1 については InternetExplorer11 のみをサポート対象とする旨公表されておりますのでご注意ください。

※5:「スタート画面」の「InternetExplorer」のタイルで起動する InternetExplorer は推奨環境外となります。[\(参照\)](#)

※6:Edge はサポート対象外です。(起動ブラウザの確認方法及び既定ブラウザを InternetExplorer とする設定方法は[こちら](#))

※7:電子入札システム及び設計図書のダウンロードを利用する際に必要となります。

政府調達システムや他の都道府県等で脱Javaに対応した電子入札システムを利用している場合は、追加で設定を行う必要はありません。

なお、システムを利用する場合は、本システムの要件だけでなく、ご使用の IC カードの認証局のご利用要件も満たしている必要があります。次ページにリンク先等を掲載しておりますので、システムをご利用になる前に、各認証局のシステム要件を必ずご確認し、必要なソフトウェア等を入手してください。

また、脱 Java 版設定等については兵庫県電子入札サイトでも情報を提供しています。[\(ホームページはこちら\)](#)

※8:各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。バージョン 2007、2010、2013、2016、2019 が対象となります。

※9:各種添付ファイルの閲覧などで必要となります。ADOBE 社の提供する最新バージョンを使用することを推奨します。

### ■ネットワーク環境などについて

ネットワーク環境など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットへの接続手段があること。(高速かつ安定した回線であることが望ましいです。)</li> <li>・以下のプロトコルが通過可能であること (HTTP、HTTPS、LDAP)</li> <li>・電子メールが送受信できること。(SMTP、POP3 等)</li> <li>・プリンタの接続が可能であること。</li> </ul>

## 第2 電子入札システムで利用する電子入札用ICカード等の取得について

電子入札に参加するためには、電子入札用ICカード及び電子入札対応ICカードリーダーが必要となります。

「兵庫県電子入札システム」の電子入札システムは電子入札コアシステムを採用しているため、電子入札コアシステム対応の民間認証局にて購入した電子入札用ICカードを利用できます。

電子入札用ICカード等はここに記載されている認証事業者（五十音順）で購入できますので、以下の注意事項を確認の上、必要に応じて申込手続きを行ってください。

認証事業者名 (サービス名)	問い合わせ先 電話番号・URL
株式会社NTTネオメイト (e-ProbatioPS2)	0120-851-240 <a href="https://www.e-probatio.com/">https://www.e-probatio.com/</a>
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 (DIACERT-PLUSサービス)	03-6771-5108 <a href="https://www.diacert.jp/plus/">https://www.diacert.jp/plus/</a>
株式会社帝国データバンク (TDB電子認証サービスTypeA)	0570-011999 <a href="https://www.tdb.co.jp/typeA/">https://www.tdb.co.jp/typeA/</a>
東北インフォメーション・システムズ株式会社 (TOiNX電子入札対応認証サービス)	022-799-5566 <a href="https://www.toinx.net/ebs/info.html">https://www.toinx.net/ebs/info.html</a>
日本電子認証株式会社 (AOSignサービス)	0120-714-240 <a href="https://www.ninsho.co.jp/aosign/">https://www.ninsho.co.jp/aosign/</a>

参考: (<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>)

電子入札コアシステム開発コンソーシアムのホームページ(コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧)  
(リンク先の認証局のうち、『電子認証登記所(商業登記に基づく電子認証制度)』は対象外です。)

### 第3 パソコン環境の構築（ICカード利用業者の場合）

「兵庫県電子入札システム」において、電子入札システムをご利用になるには、事前にパソコン環境を構築する必要があります。パソコン環境の構築方法は認証局により異なります。詳しい設定方法につきましては、電子入札用ICカード・電子入札対応ICカードリーダーライタを購入された認証局にお問い合わせください。

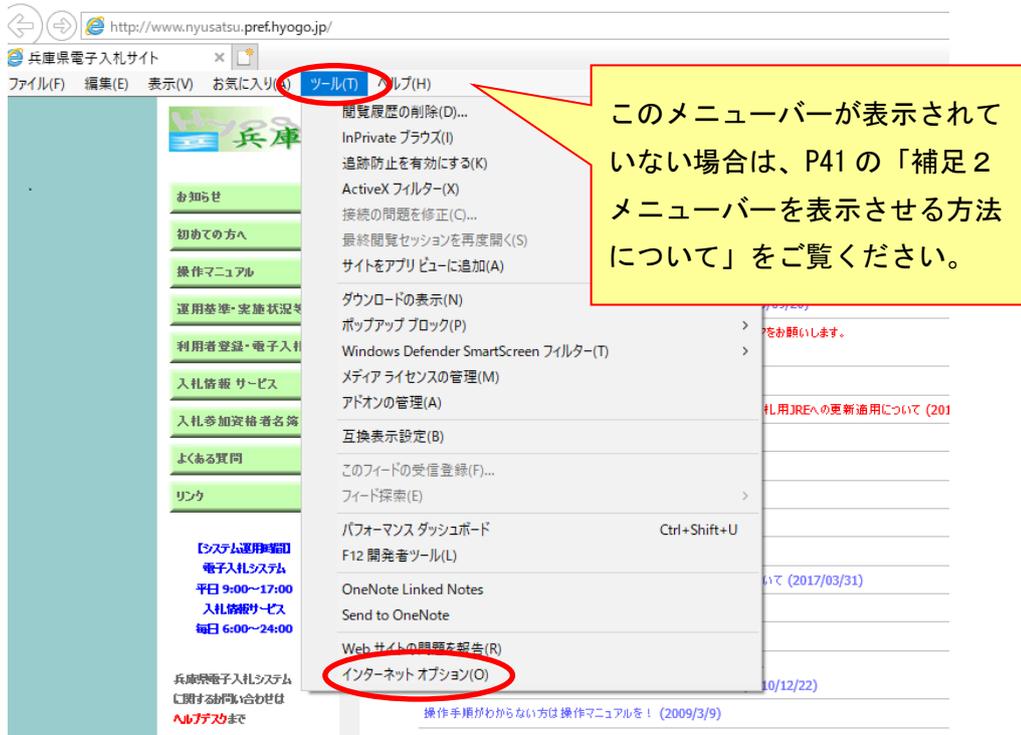


#### ワンポイント

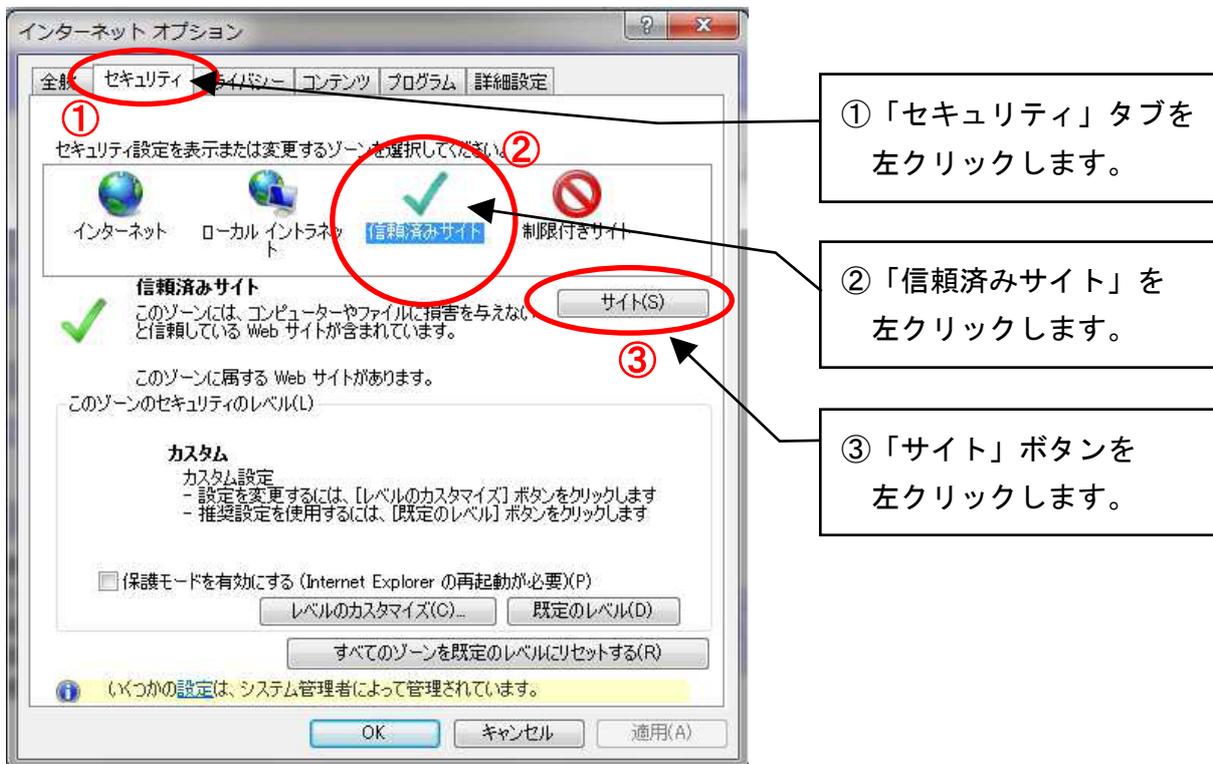
- ・電子入札専用ソフトのインストール及び設定方法に関しては、各認証局のマニュアル等を参照してください。

## 第4 信頼済みサイト設定

(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「信頼済みサイト」画面が表示されます。以下の2つのアドレスを登録してください。

<https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp/>  
<https://www2.ppi.pref.hyogo.jp/>

また、検証サイトをご利用の場合は、以下の URL を追加登録してください。

<http://demo.ep-bid.supercals.jp>

① 「この Web サイトをゾーンに追加する」欄に <https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp/> を入力します。

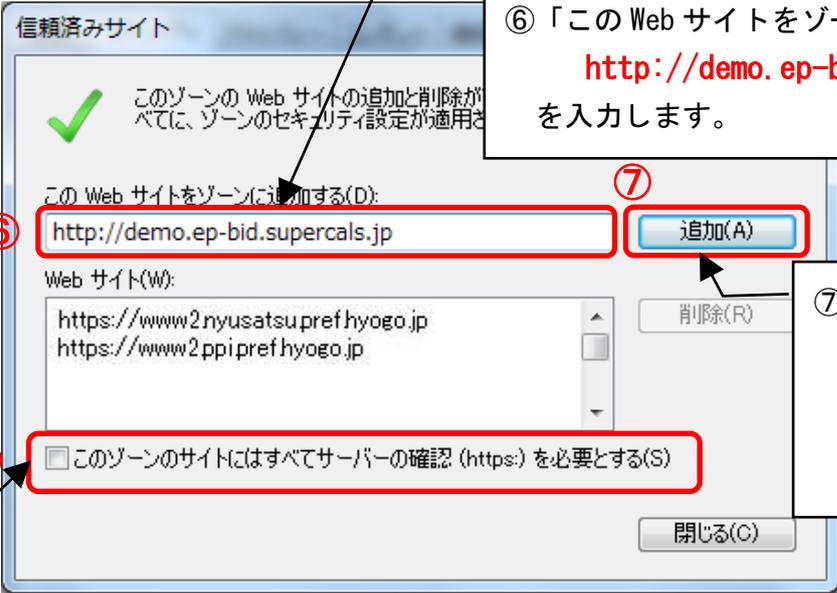
② 「追加」ボタンを左クリックします。  
→①で入力したアドレスが「Web サイト」欄に追加されます。

③ 「この Web サイトをゾーンに追加する」欄に <https://www2.ppi.pref.hyogo.jp> を入力します。

④ 「追加」ボタンを左クリックします。  
→③で入力したアドレスが「Web サイト」欄に追加されます。

「追加」ボタンを左クリックすると、上に入力したアドレスがここに表示されます。

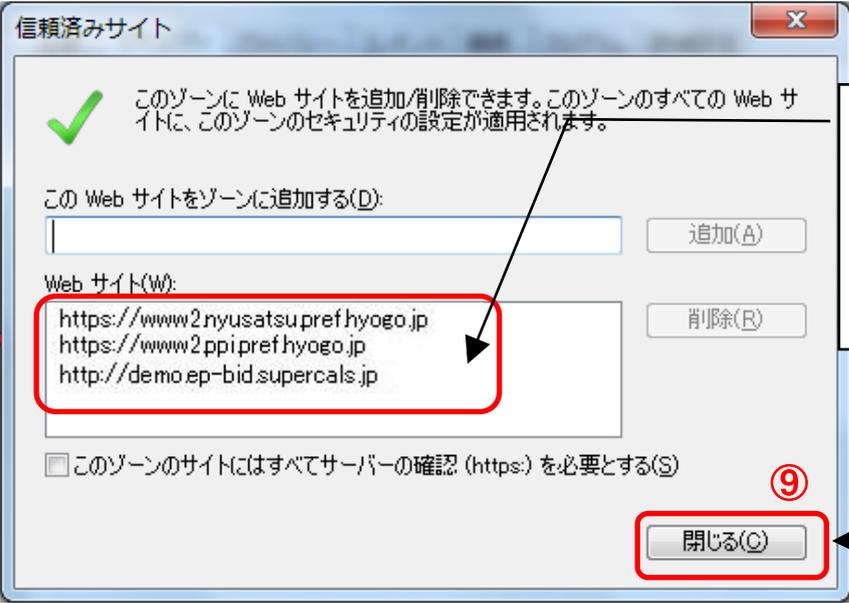
● 検証サイトをご利用の方は以下を設定ください。



⑥ 「この Web サイトをゾーンに追加する」欄に **http://demo.ep-bid.supercals.jp** を入力します。

⑦ 「追加」ボタンを左クリックします。  
→⑥で入力したアドレスが「Web サイト」欄に追加されます。

⑤ 「このゾーンにサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする」の **チェック (✓) を外します。**



⑧ 登録したアドレスが「Web サイト」欄に正しく入力されていることを確認してください。

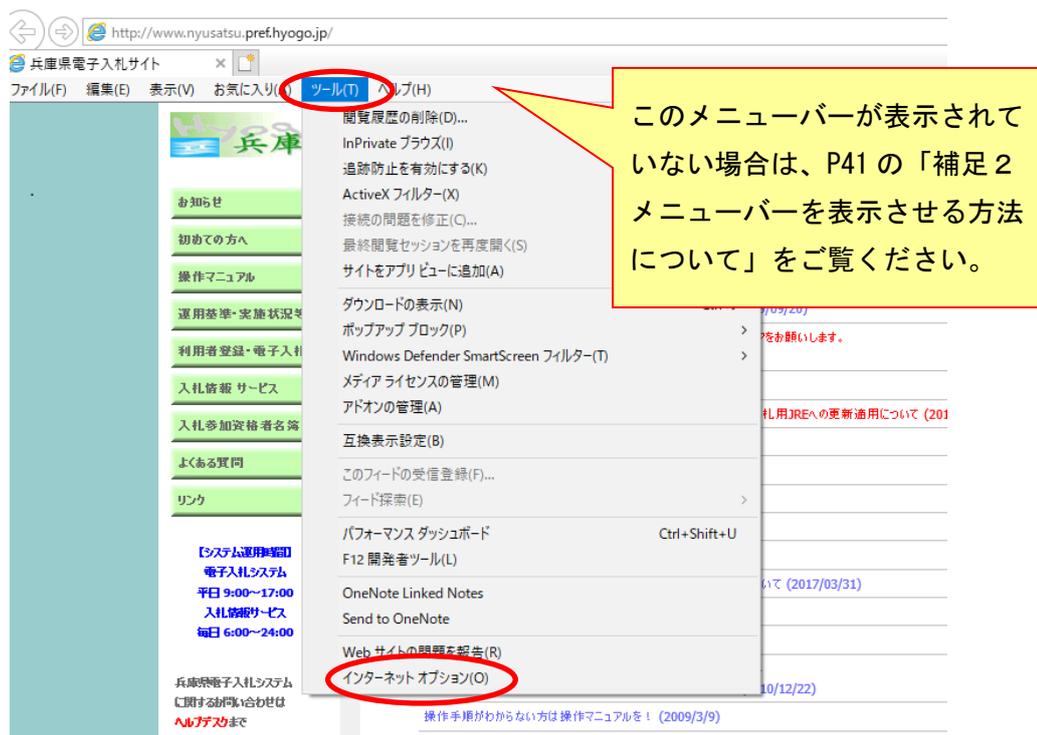
⑨ 「閉じる」ボタンを左クリックし「信頼済みサイト」画面を閉じてください。

## ■ 「信頼済みサイト」設定をしないと

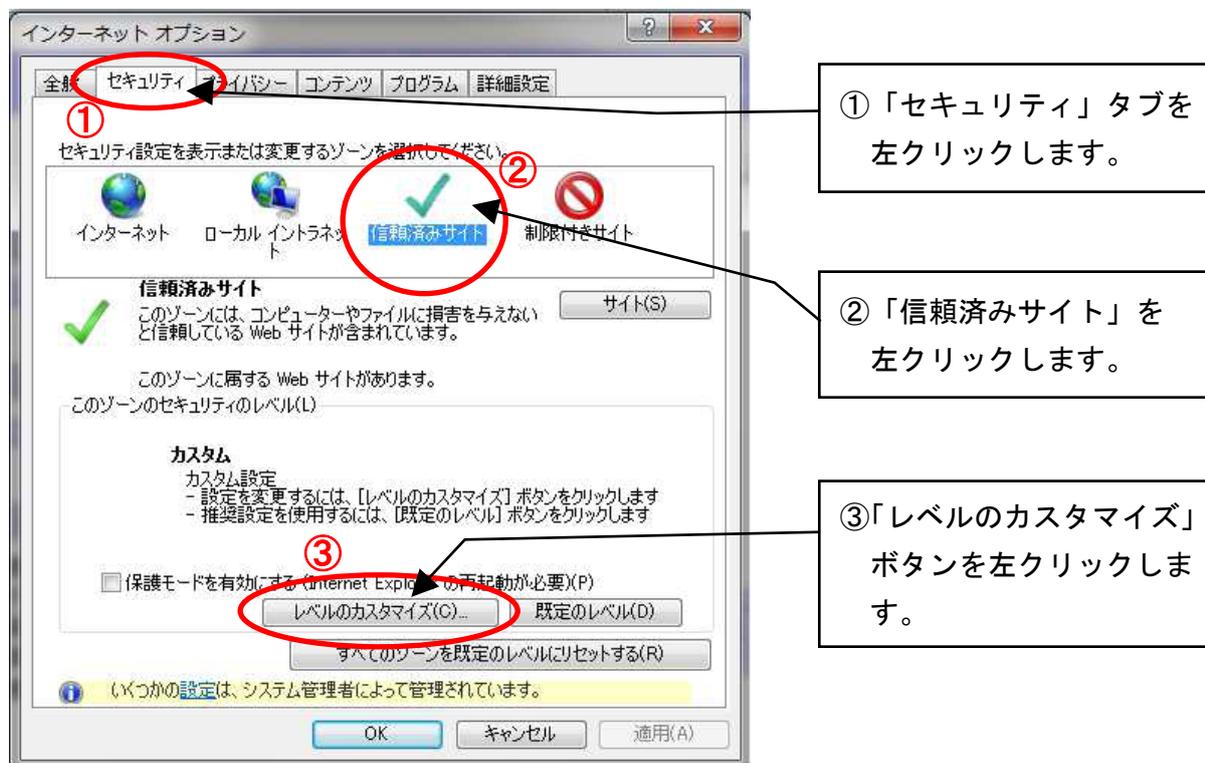
電子入札システムを正常に利用できない場合があります。

## 第5 ファイルアップロード時ローカルディレクトリパス有効化設定

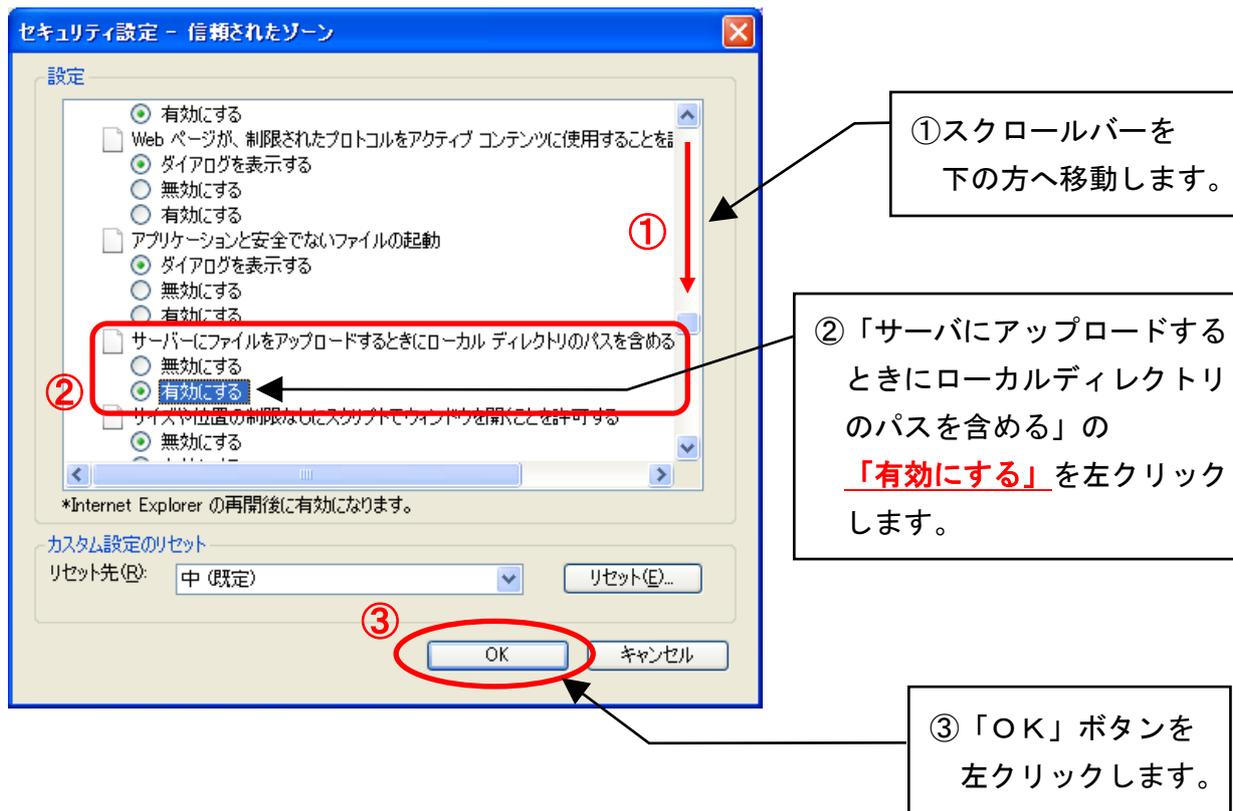
(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面が表示されます。

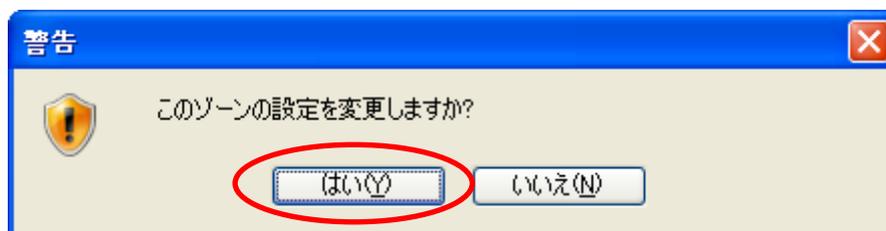


① スクロールバーを下の方へ移動します。

② 「サーバにアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める」の「有効にする」を左クリックします。

③ 「OK」ボタンを左クリックします。

(4) 以下の「警告」画面が表示されるので、「はい」ボタンを左クリックします。

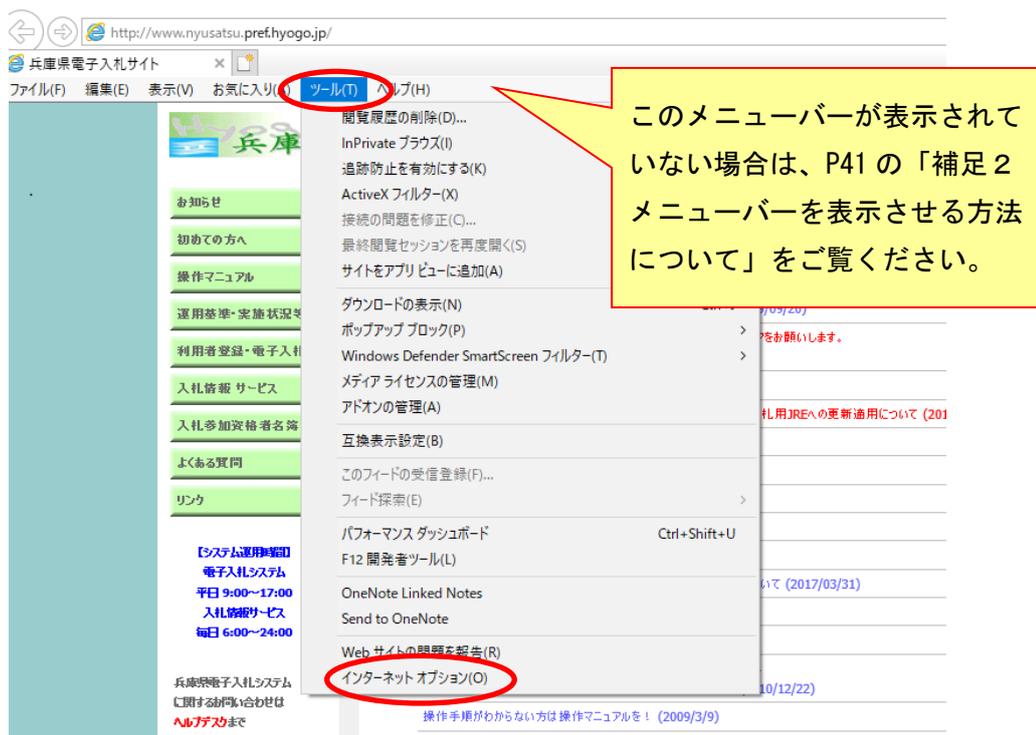


## ■ フォルダパスの設定を行わないと

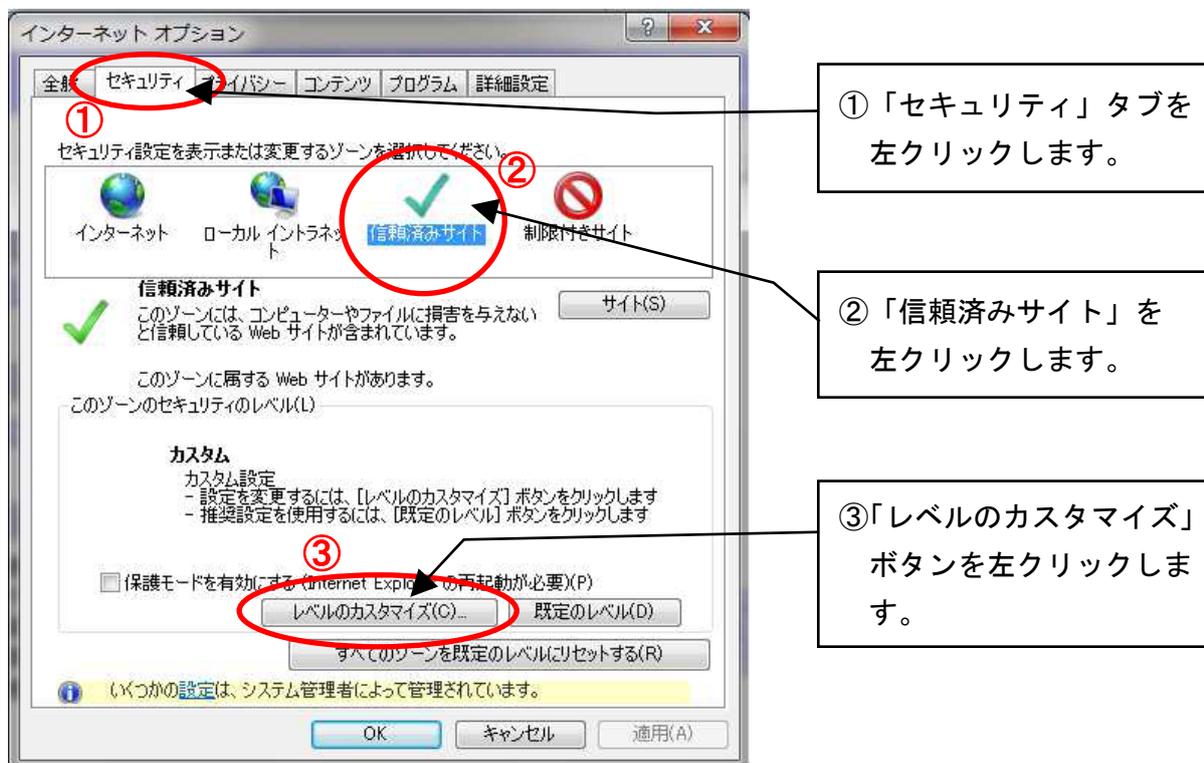
ファイルをうまく添付できない場合があります。

## 第6 ポップアップブロック無効化設定

(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



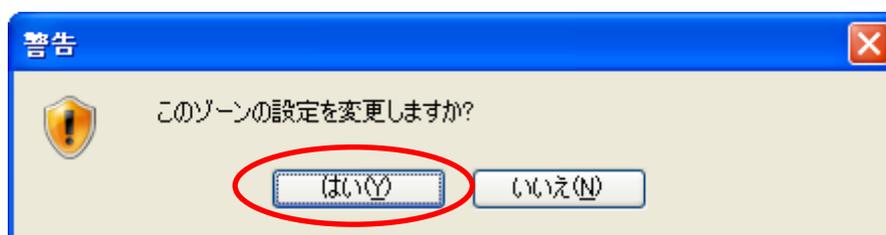
(3) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面が表示されます。

① スクロールバーを下の方へ移動します。

② 「ポップアップ ブロックの使用」の「無効にする」を左クリックします。

③ 「OK」ボタンを左クリックします。

(4) 以下の「警告」画面が表示されるので、「はい」ボタンを左クリックします。

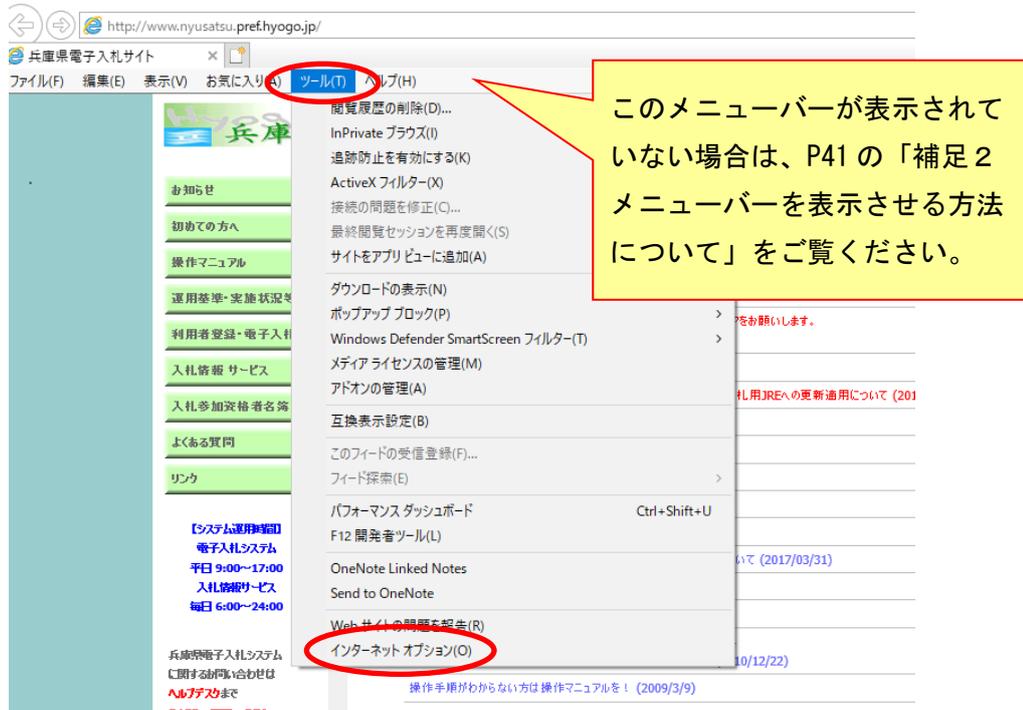


## 第7 ポップアップブロックの解除設定

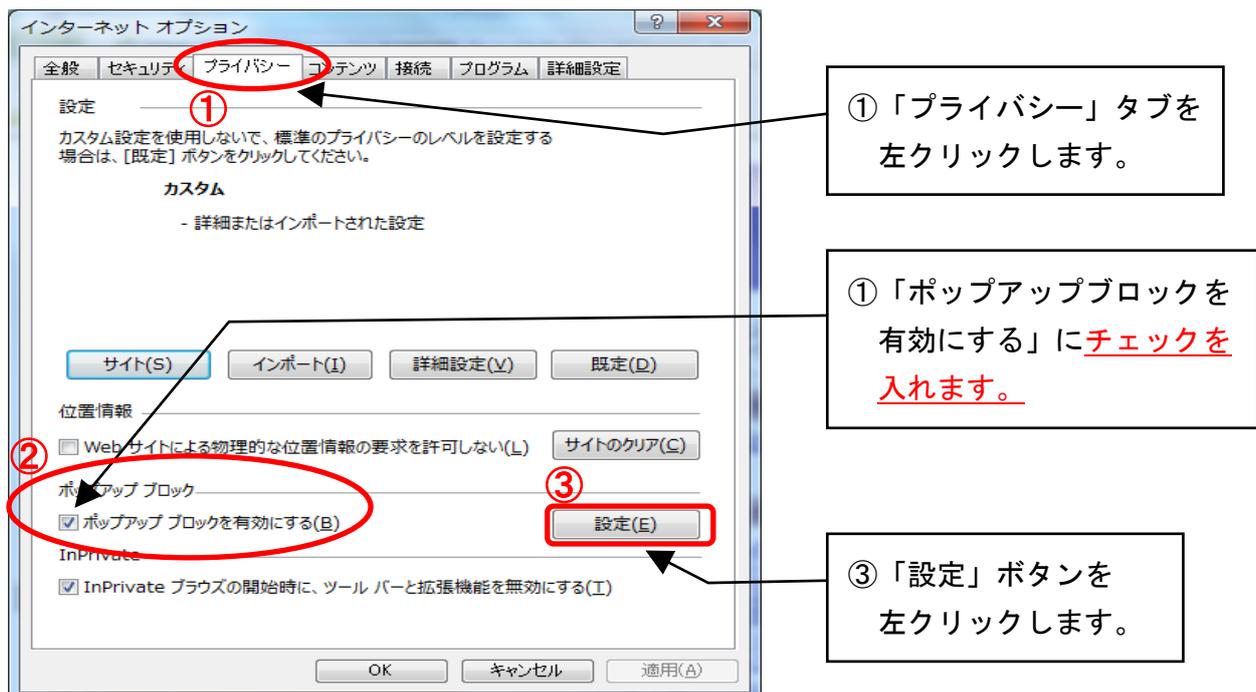
システムを利用している場合、処理の確認等で表示する確認用のウィンドウが開かず、手続きが先に進まないといった状態になることがあります。

このような状態を回避するために、「兵庫県電子入札システム」からの確認用のウィンドウが開くよう、設定を行ってください。

(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「ポップアップブロックの設定」画面が表示されます。

① 「許可する Web サイトの  
アドレス」欄に  
[www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp](http://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp)  
を入力します。

② 「追加」ボタンを  
左クリックします。

③ 「許可する Web サイトの  
アドレス」欄に  
[www2.ppi.pref.hyogo.jp](http://www2.ppi.pref.hyogo.jp)  
を入力します。

④ 「追加」ボタンを  
左クリックします。

The image shows a Windows-style dialog box titled "ポップアップ ブロックの設定" (Popup Block Settings). The dialog is divided into several sections:

- 例外 (Exceptions):** A section with a green checkmark icon and a warning icon. It contains the text: "現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定の Web サイトのポップアップを許可できます。" (Currently, pop-ups are blocked. By adding sites to the list below, you can allow pop-ups for specific web sites.) Below this is a text input field labeled "許可する Web サイトのアドレス(W):" (Address of the web site to allow) and a "追加(A)" (Add) button.
- 許可されたサイト(S):** A list box containing two entries: "www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp" and "www2.ppi.pref.hyogo.jp". This list box is highlighted with a red rectangle and a circled number 5.
- 通知とブロック レベル (Notification and Block Level):** A section with two checked checkboxes: "ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)" (Play sound when blocking pop-ups) and "ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)" (Show notification bar when blocking pop-ups). Below these is a dropdown menu labeled "ブロック レベル(B):" (Block level) with the value "中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする" (Medium: Block most automatic pop-ups).
- Buttons:** On the right side, there are buttons for "削除(R)" (Remove), "すべて削除" (Remove all), and "閉じる(C)" (Close). The "閉じる(C)" button is highlighted with a red rectangle and a circled number 4.

Callout 3 (circled number 3) points to the "許可されたサイト(S)" list box and contains the text: "③ 「許可されたサイト」欄に [www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp] 及び [www2.ppi.pref.hyogo.jp] が追加されていることを確認します。" (Check that [www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp] and [www2.ppi.pref.hyogo.jp] are added in the "Allowed sites" field.)

Callout 4 (circled number 4) points to the "閉じる(C)" button and contains the text: "④ 「閉じる」ボタンを左クリックします。" (Click the "Close" button with the left mouse button.)

(1)～(3)の操作を行ってもポップアップがブロックされてしまう場合

① Internet Explorer の「ツール」を左クリックします。

② 「ポップアップブロック」にカーソルをあわせませす。

③ 「ポップアップブロックを無効にする」を左クリックします。  
※この部分が「ポップアップブロックを有効にする」という表示になっていれば、ポップアップブロックが解除されている状態です。

## ■ ポップアップブロックの解除設定をしないと・・・

ポップアップブロックの解除設定をしない場合、Javaポリシーを設定しない場合と同様に、電子入札システムに進み「利用者登録へ」のリンクを左クリック後、下画面赤丸の箇所に時刻表示が現れない（エラー表示となる）などシステムを利用することができません。

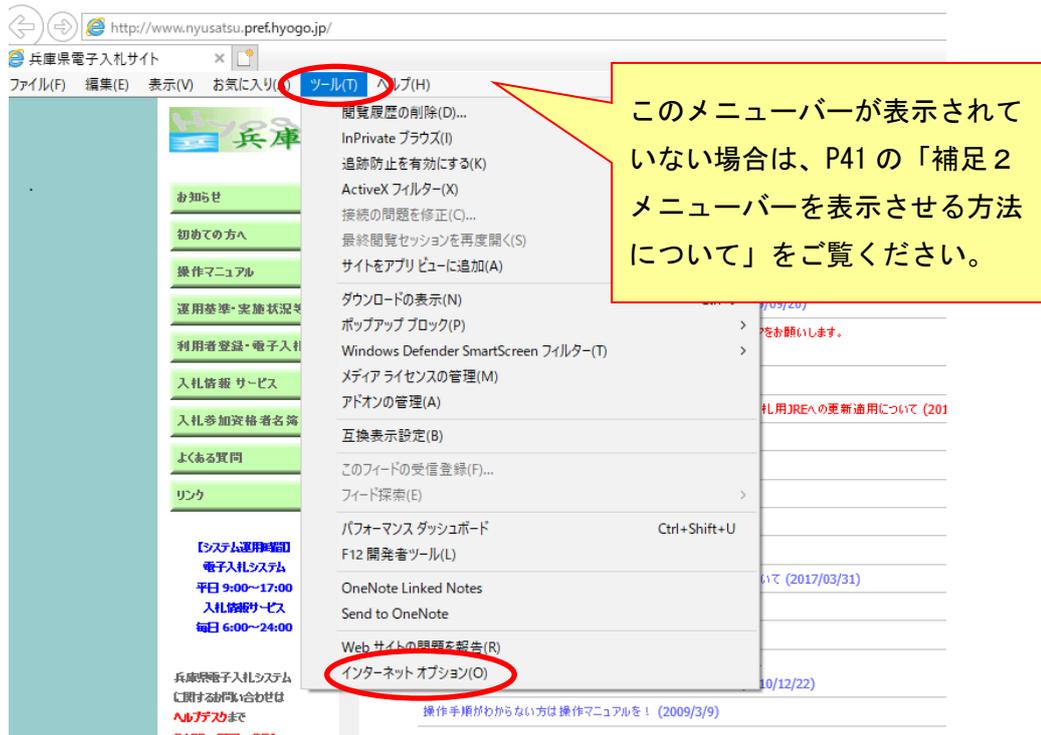


### 注意

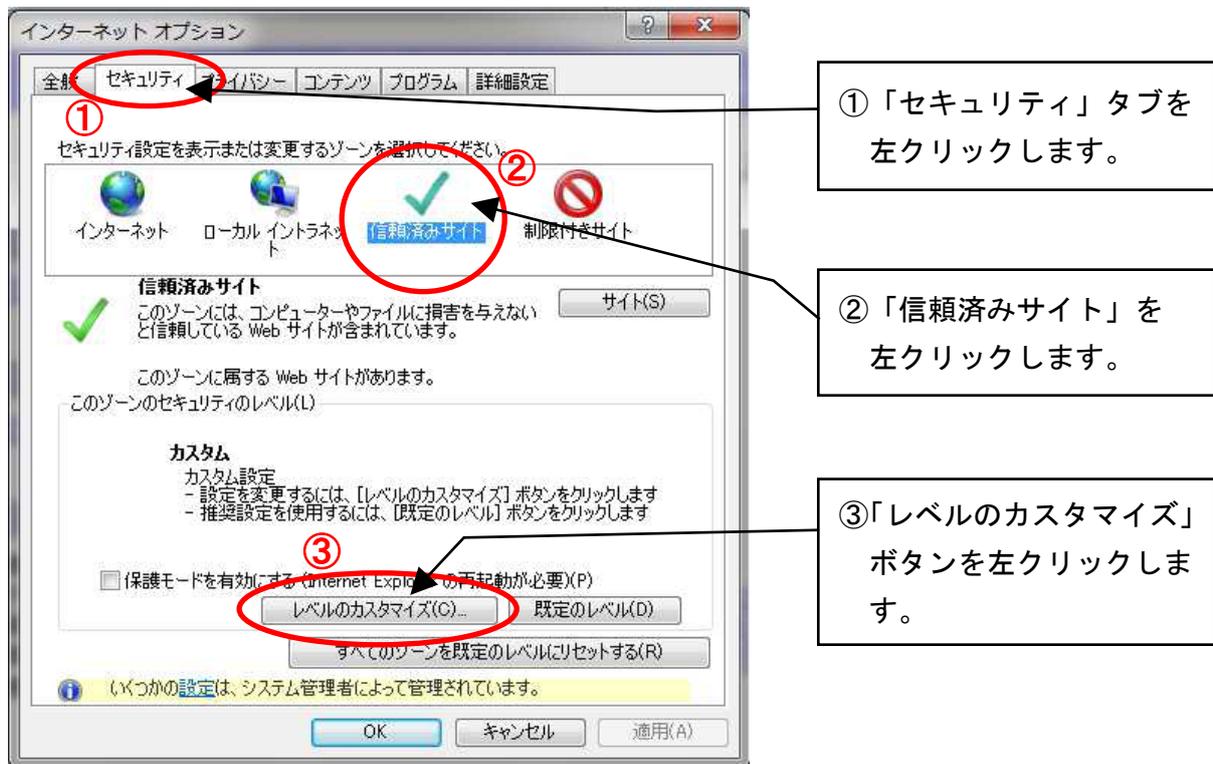
- ・ Internet Explorer 以外にも Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトにも同様の機能がありますので、各々例外設定を行う必要があります。

## 第8 ファイルダウンロード有効化設定

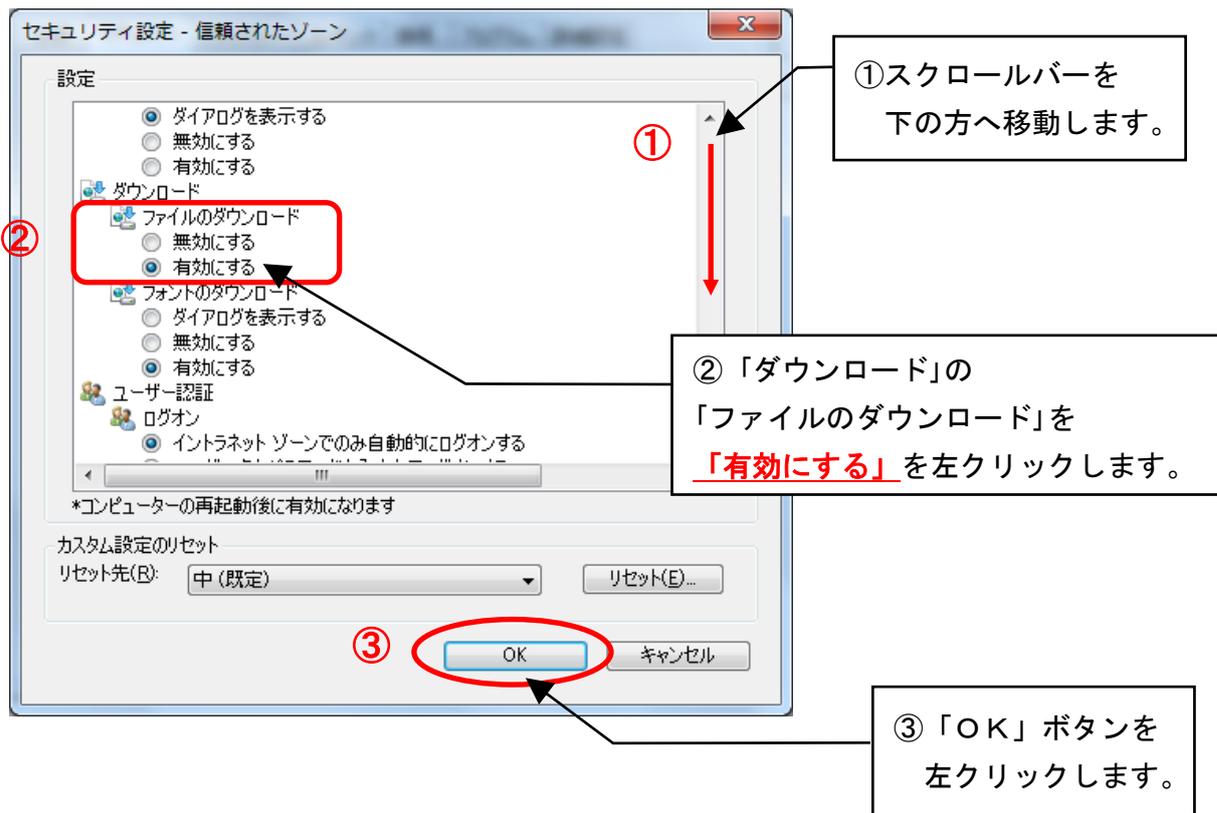
(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



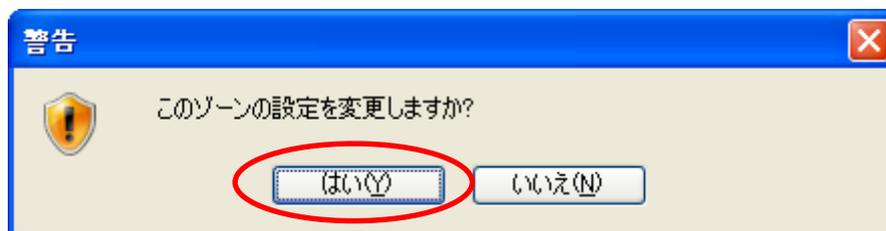
(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面が表示されます。

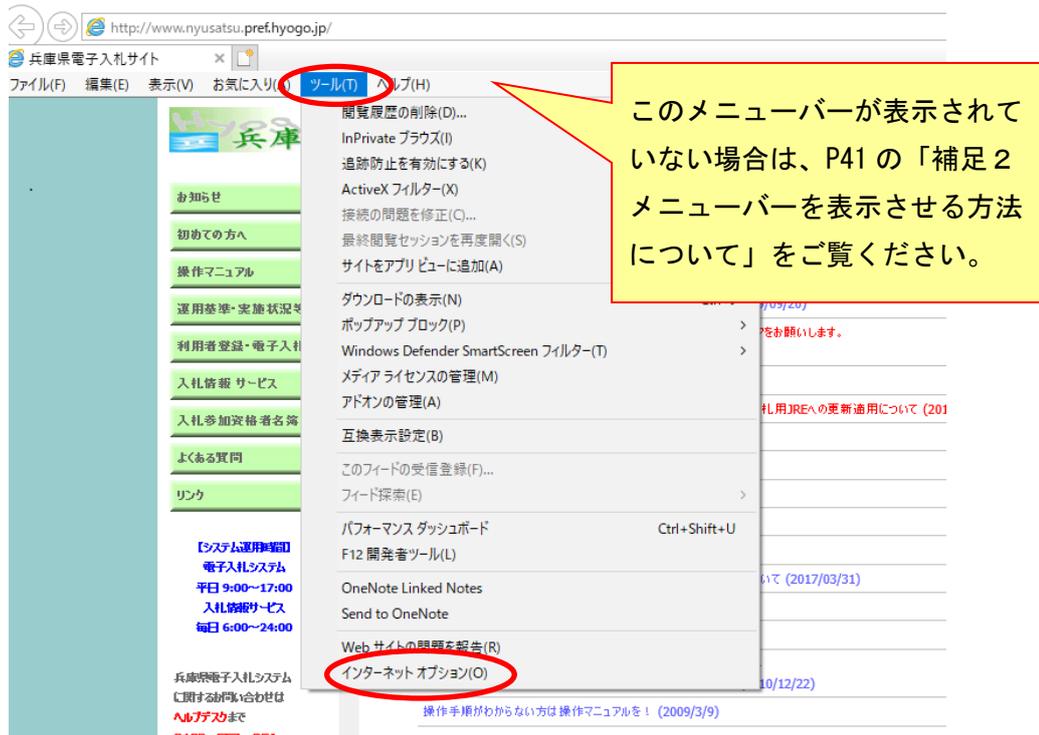


(4) 以下の「警告」画面が表示されるので、「はい」ボタンを左クリックします。

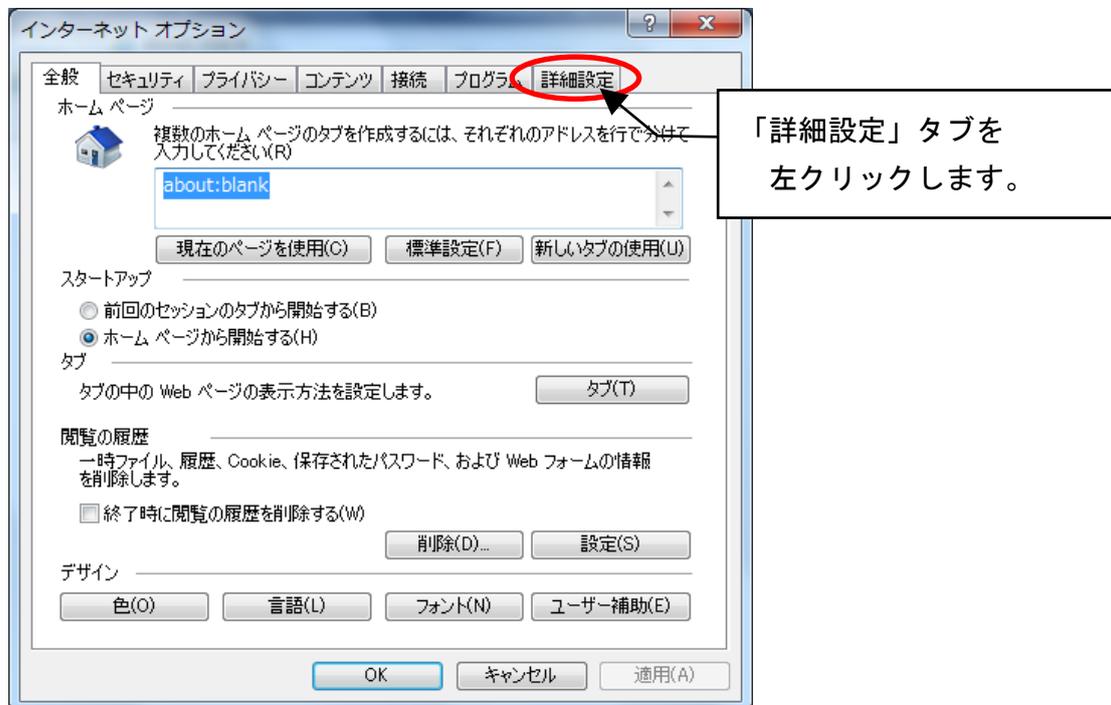


## 第9 サードパーティ製ブラウザ拡張無効化設定

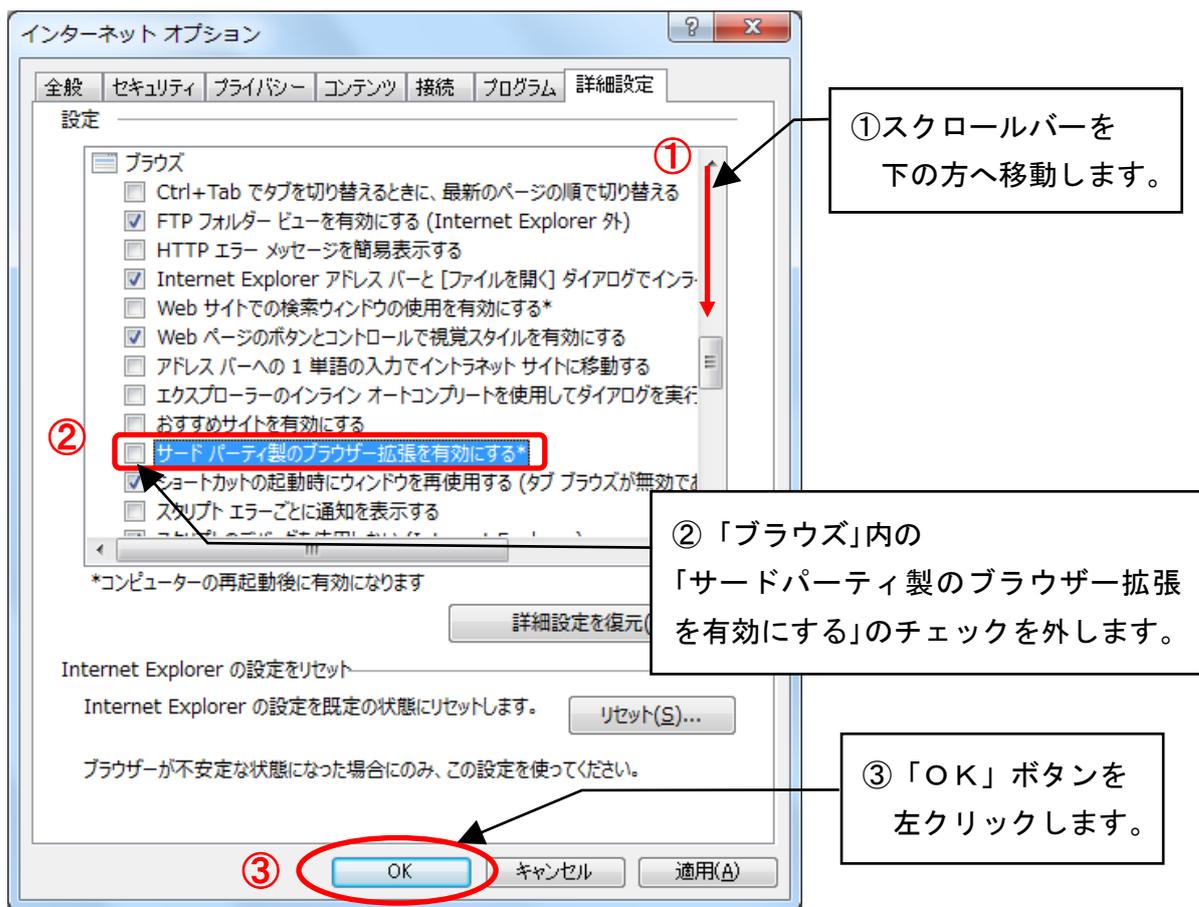
(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。

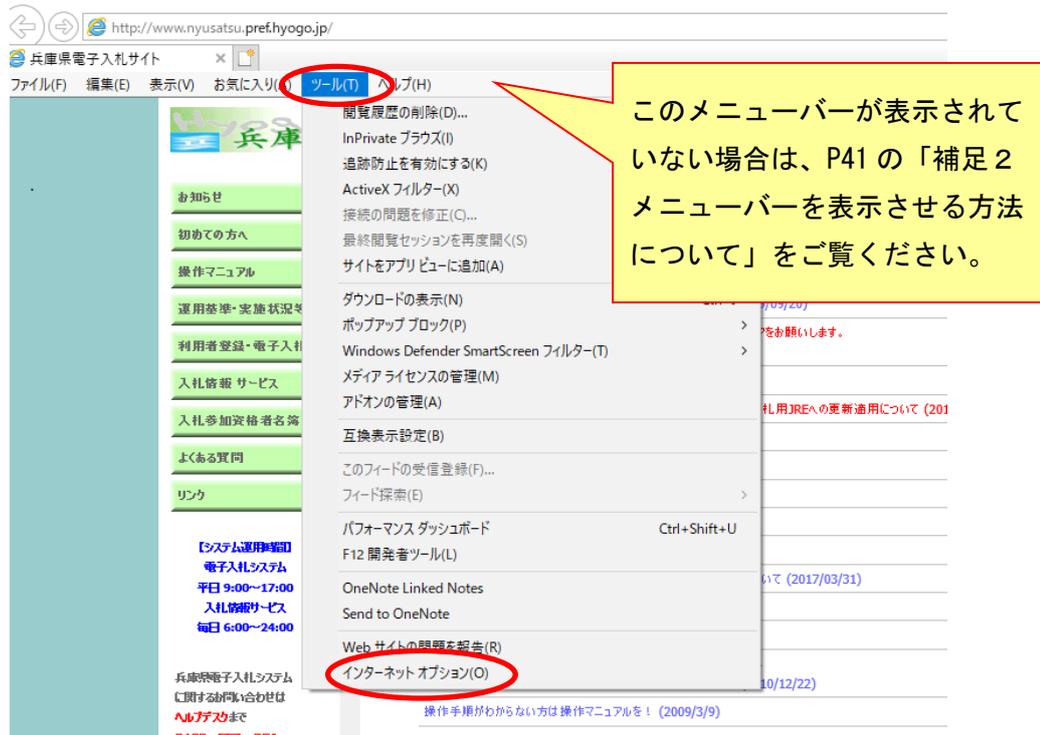


(3) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面が表示されます。

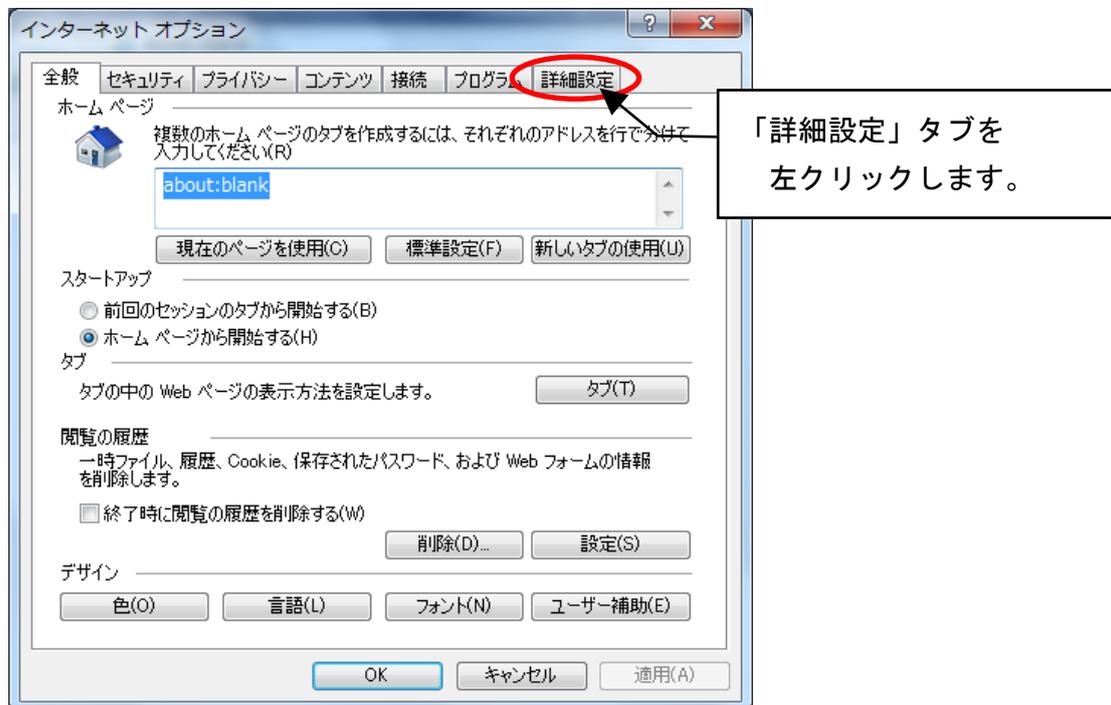


## 第10 ネイティブXMLHTTP サポート設定

(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」画面が表示されます。

The screenshot shows the 'インターネット オプション' (Internet Options) dialog box with the 'セキュリティ' (Security) tab selected. The '設定' (Settings) section is visible, showing a list of security features. Three callouts are present:

- ① スクロールバーを移動します。 (Move the scrollbar.)
- ② 「セキュリティ」内の「ネイティブXMLHTTPサポートを有効にする」をチェックする。 (Check 'Enable native XMLHTTP support' in 'Security'.)
- ③ 「OK」ボタンを左クリックします。 (Click the 'OK' button.)

The 'ネイティブXMLHTTPサポートを有効にする' checkbox is checked and highlighted with a red box. The 'OK' button is also highlighted with a red circle.

## 第 1 1 TLS1.2 の使用 有効化等のインターネットオプションの設定

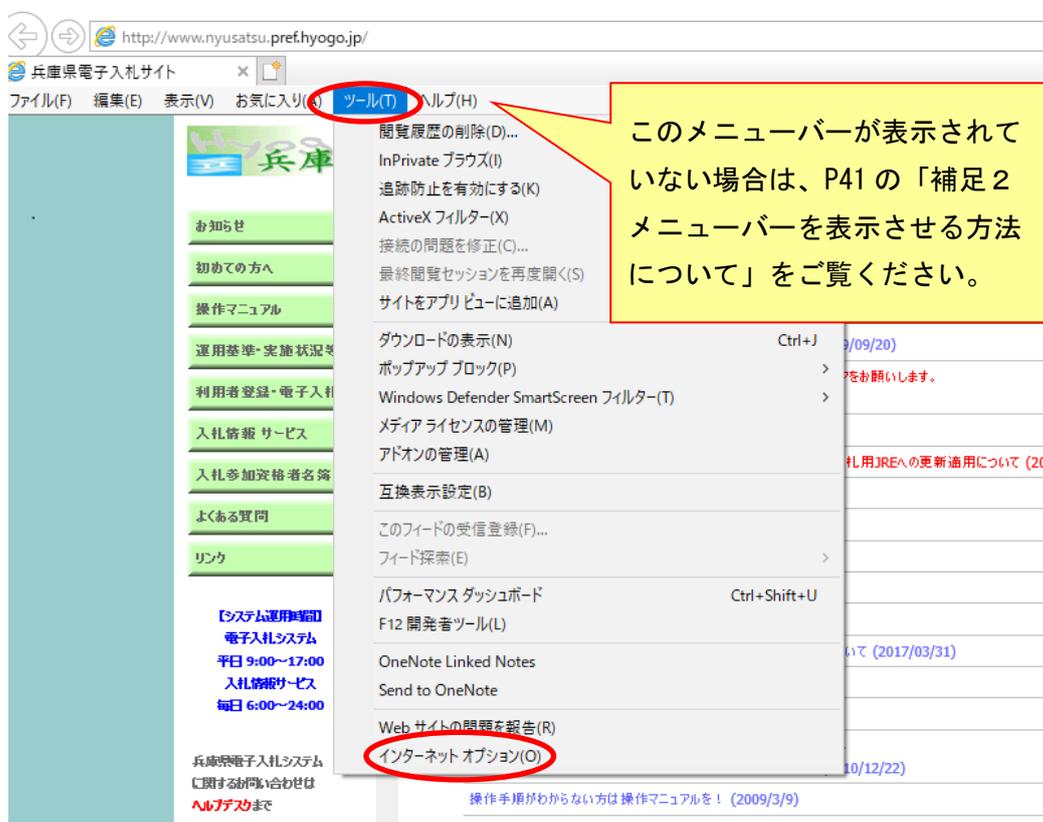
電子入札システムには暗号化された通信で接続しますが、通信に利用する暗号化方式を Internet Explorer で設定する必要があります。

また、Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトなどをパソコンにインストールしている場合、そのブラウザ拡張機能が Internet Explorer と競合し、電子入札システムが正常に動作しない可能性があります。

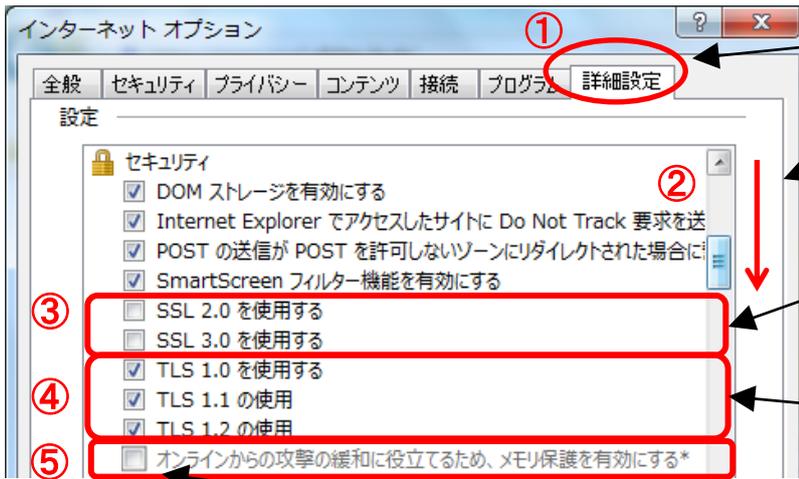
このため、以下のとおりインターネットオプションの詳細設定を行ってください。

回避方法をとると、Google ツールバー、Yahoo ツールバー、一部のセキュリティソフトなどが提供するツールバーの機能が停止します。

(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



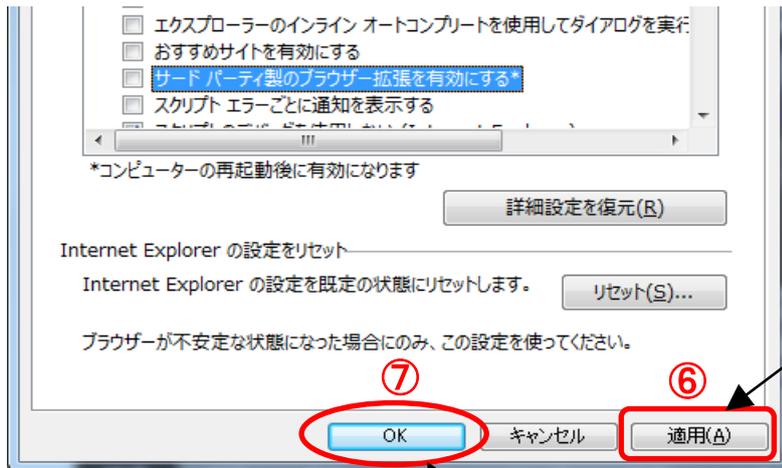
① 「詳細設定」タブを左クリックします。

② スクロールバーを下の方へ移動します。

③ SSL 関係の項目についてチェックを外します。

④ [TLS 1.0 を使用する] [TLS 1.1 の使用] [TLS 1.2 の使用]にチェックを入れます。

⑤ [オンラインからの攻撃の緩和に役立つため、メモリ保護を有効にする]にチェックが入っていれば外します  
※管理者権限により外せない場合もあります。その場合は、外せないままでも問題ありません。



⑥ 「適用」ボタンを左クリックします。

⑦ 「OK」ボタンを左クリックし「インターネットオプション」画面を閉じてください。

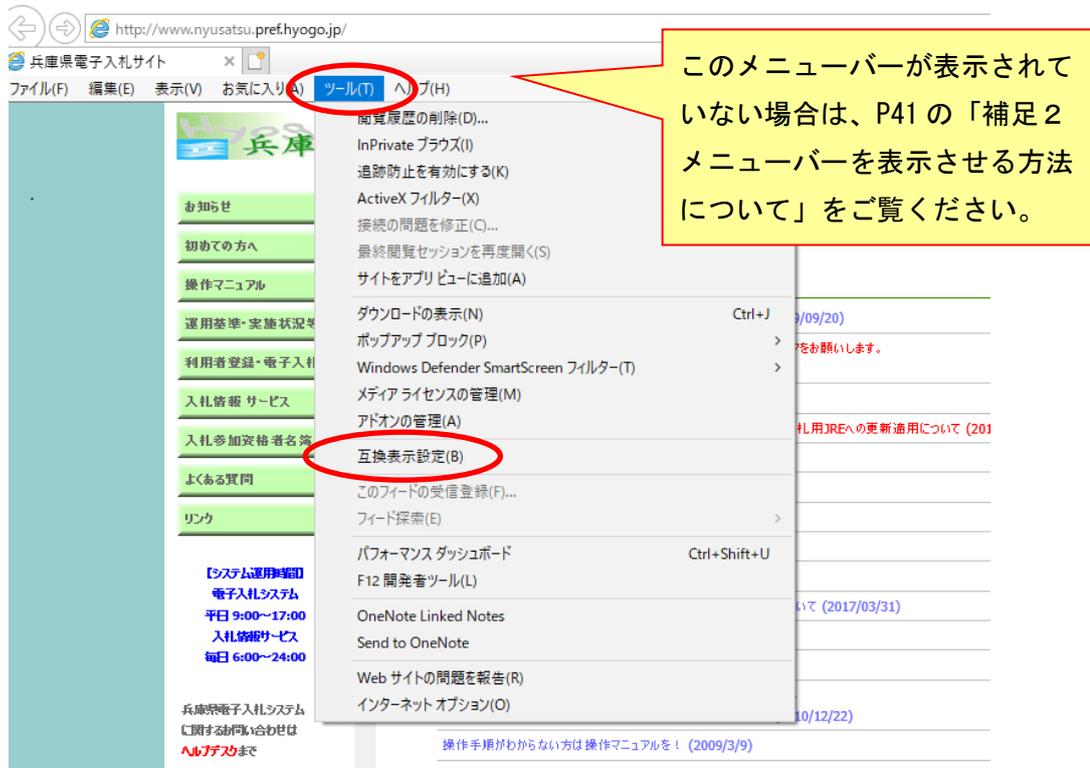
(3) Internet Explorer を終了し、パソコンを再起動してください。



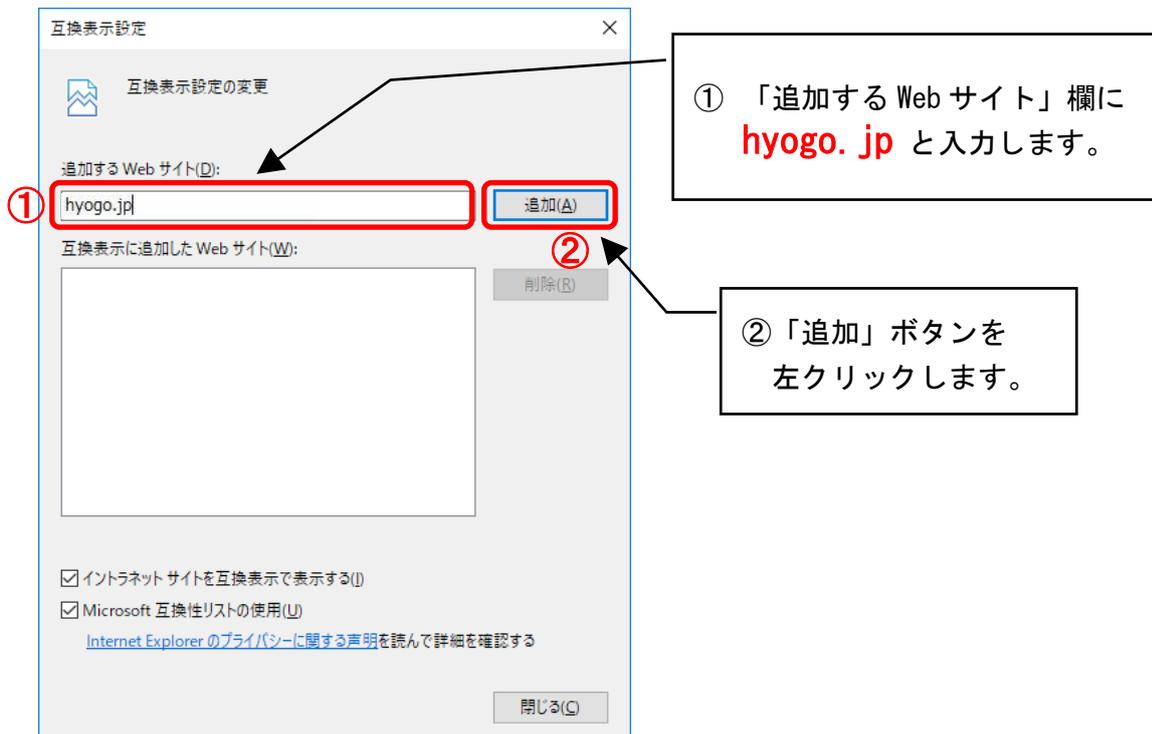
⑥ Internet Explorer を終了し、パソコンを再起動してください。

## 第 1 2 互換表示設定

(1) Internet Explorer の「ツール」から「互換表示設定」を左クリックしてください。



(2) 「互換表示設定」画面が表示されます。



③ 「互換表示に追加した Web サイト」欄に [hyogo.jp] が追加されていることを確認します。

④ 「イントラネットサイトを互換表示で表示する」「Microsoft 互換性リストの使用」2つのチェックボックスにチェックを入れます。

⑤ 「閉じる」ボタンを左クリックします。互換表示モードの設定が完了します。

## ■ 互換表示設定を行わないと

電子入札システムの画面がうまく表示できないなど、正常な画面が表示されない場合があります。

## 第13 ICカードの利用者登録の方法

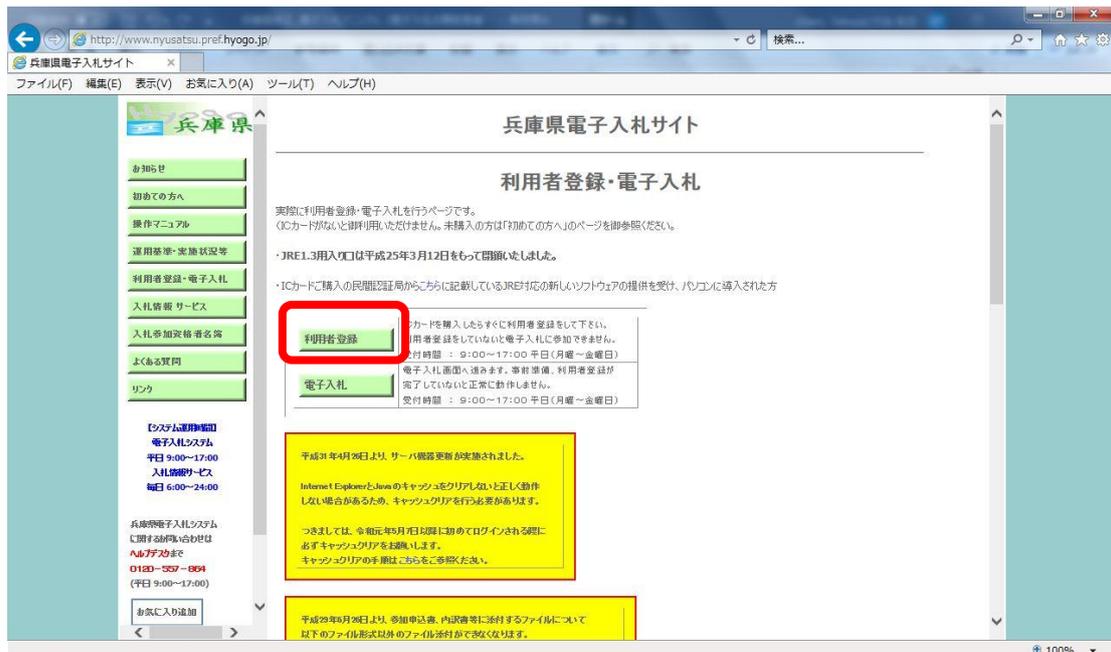
入札に参加する為に、まずICカードの利用者登録を行う必要があります。

※既に、利用者登録を実施済み場合はこの手順は不要です。切り替え前の利用者情報を継続利用できます。

- (1) 「兵庫県電子入札システム」画面を表示し、「利用者登録・電子入札」ボタンを左クリックします。



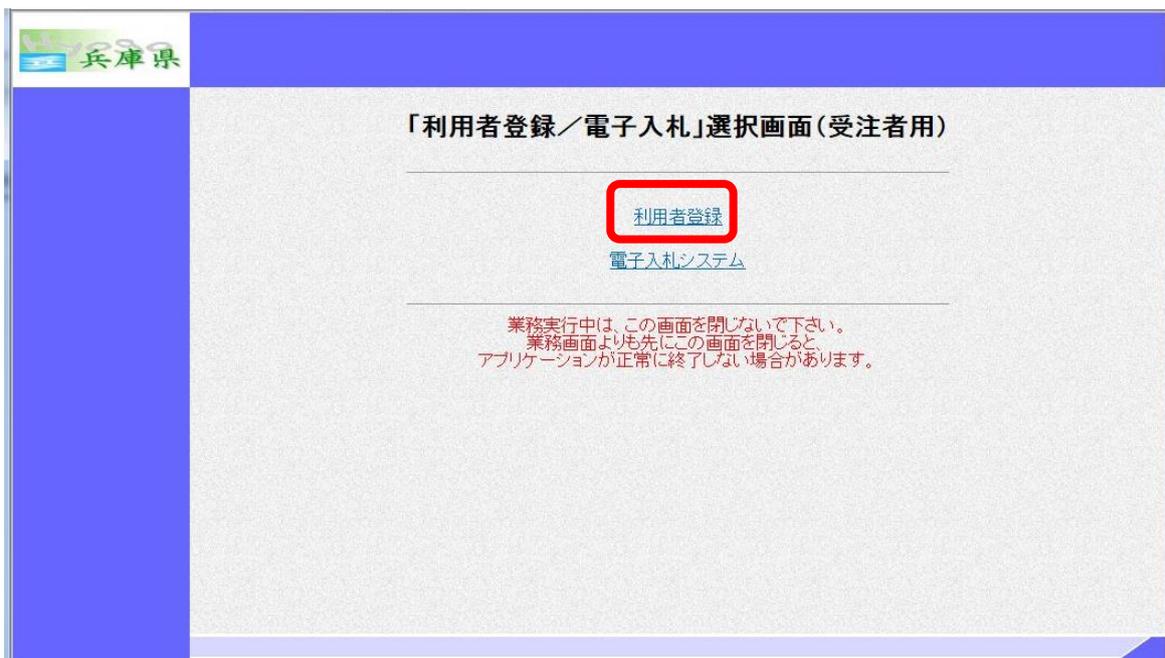
- (2) 「システム起動」画面が表示されます。「電子入札システム利用者登録」ボタンを左クリックします。



- (3) 「調達機関選択画面(受注者用)」画面が表示されます。  
「調達機関：兵庫県」を選択して、「確定」を左クリックします。

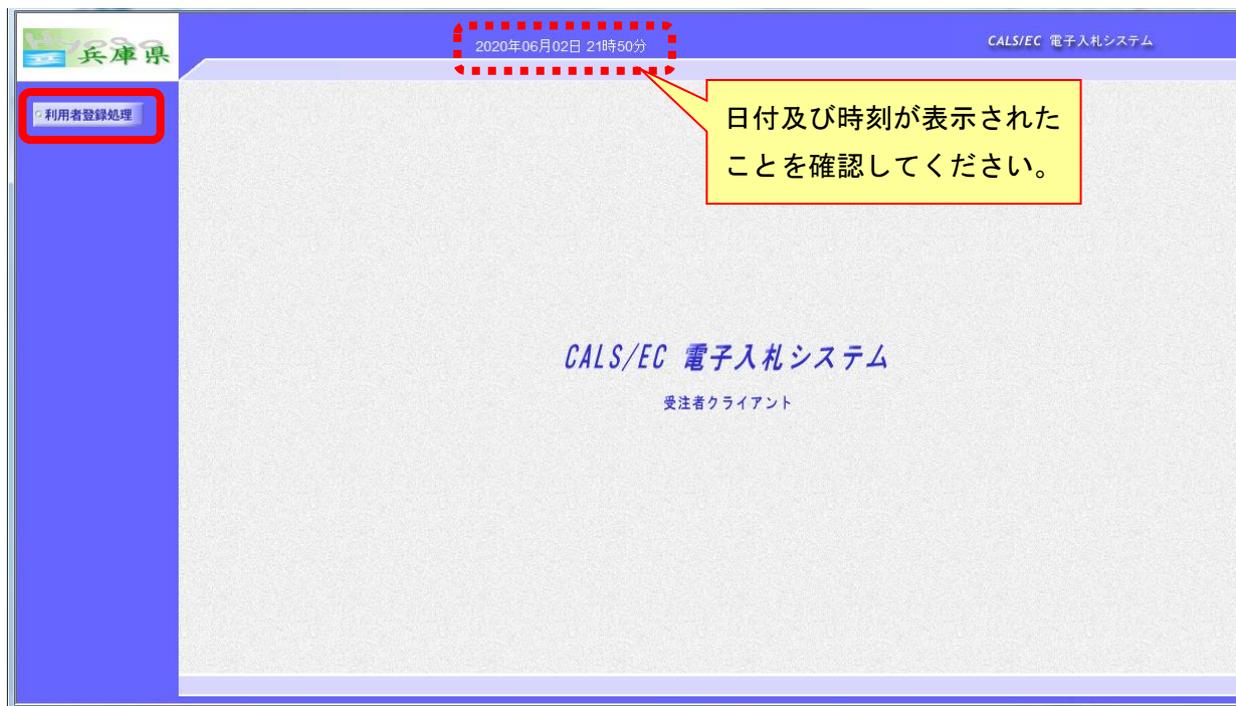


- (4) 「「利用者登録」選択画面(受注者用)」画面が表示されます。  
「利用者登録」を左クリックします。



(5) 利用者登録用の画面が表示されます。

画面上部に日付及び時刻が表示されたことを確認し、画面左のメニューから「利用者登録」ボタンを左クリックします。



**注意**

- ・「このアプリケーションを実行しますか」というセキュリティ警告が出た場合は、「実行」を左クリックしてください。

- (6) 「利用者登録メニュー」画面が表示されます。  
「登録」ボタンを左クリックします。



- (7) PIN番号（パスワード）を入力するポップアップウィンドウが表示されます。  
 ここで、ICカードを挿入します。  
 PIN番号を正確に入力し、「OK」ボタンを左クリックします。



**注意**

- ・ポップアップウィンドウが表示されるまで時間がかかる場合があります。画面が表示されるまで、他の操作をせずにお待ちください。
- ・ICカードの挿入の向きに注意してください。
- ・PIN番号とは、ICカードの発行時にICカードを発行した民間認証会社から指定された番号のことです。  
 PIN番号を連続して間違えると、カードが使えなくなることがあります。  
 （使用できなくなった場合の解除方法については、各民間認証会社のマニュアル等を参照してください。）

- (8) 「資格審査情報検索」画面が表示されます。  
 【登録番号】【商号又は名称】を入力し、「検索」ボタンを左クリックします。



(10) 「登録内容確認」画面が表示されます。

修正が必要な場合 「戻る」 ボタンを左クリックし、(9)へ戻り再度入力を行います。

登録内容に問題がない場合 「登録」 ボタンを左クリックし、(11)へ進みます。

2020年06月02日 22時06分 CALS/EC 電子入札システム

兵庫県

利用者登録処理

### 登録内容確認

**企業情報**

企業名称 : 03521234建設(株)  
 企業郵便番号 : 017-4556  
 企業住所 : 03521234代表住所  
 代表者氏名 : 模擬 有効  
 代表者役職 :  
 代表電話番号 : 05-0352-1234  
 代表FAX番号 : 06-0352-1234  
 部署名 : 03521234部署名

**代表窓口情報**

連絡先名称(部署名等) : 03521234部署名  
 連絡先郵便番号 : 017-4556  
 連絡先住所 : 03521234連絡先住所  
 連絡先氏名 : 模擬 有効  
 連絡先電話番号 : 01-0352-1234  
 連絡先FAX番号 : 02-0352-1234  
 連絡先メールアドレス : f8876ae@aa.jp.fujitsu.com

**ICカード利用部署情報**

ICカード企業名称 : 株式会社NTTネオメイ  
 ICカード取得者氏名 : 模擬 有効  
 ICカード取得者住所 : Osaka, Osaka-shi, Kita-ku, Dojima 3-1-21  
 連絡先名称(部署名等) : 03521234部署名  
 連絡先郵便番号 : 017-4556  
 連絡先住所 : 03521234連絡先住所  
 ICカード取得者氏名 : 模擬 有効  
 連絡先電話番号 : 01-0352-1234  
 連絡先FAX番号 : 02-0352-1234  
 連絡先メールアドレス : f8876ae@aa.jp.fujitsu.com

**ICカード情報**

証明書シリアル番号 : 86676799425096290  
 証明書発行者 : OU=e-Probatio PS2 TestO=e-Probatio CA,C=JP  
 証明書有効期限 : 2025/01/19

登録内容に問題がない場合は「登録」ボタンを左クリックし、(11)へ進みます。

修正が必要な場合は「戻る」ボタンを左クリックし、(9)へ戻り再度入力を行います。

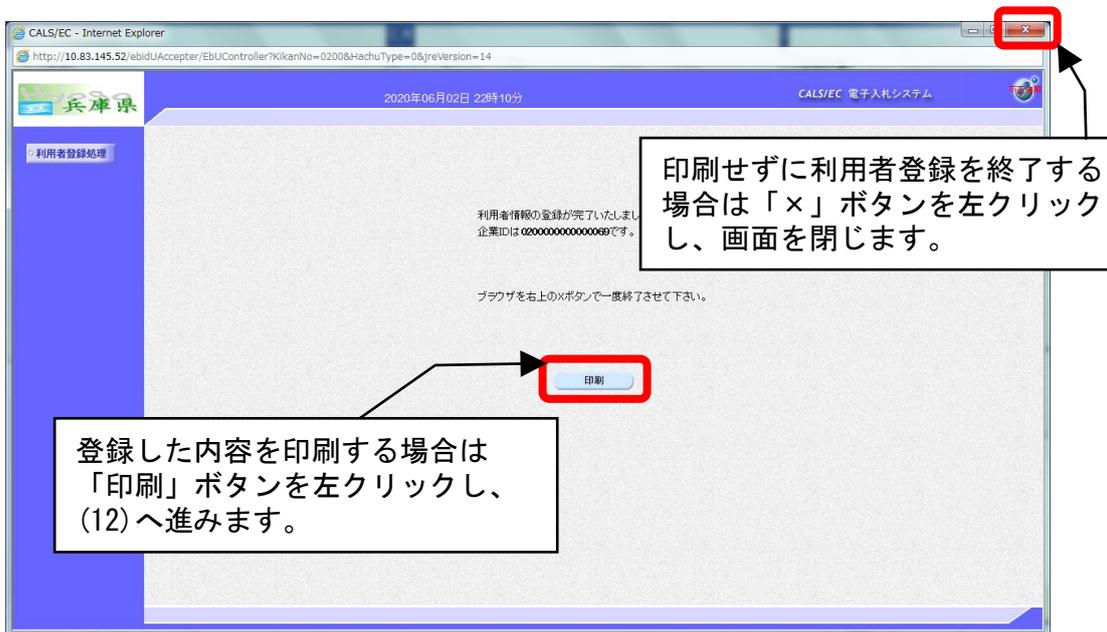
企業情報及びICカード利用部署情報の企業名称が御社の企業名称であることを確認してください。  
 この内容でよろしければ登録ボタンを押してください

登録 戻る

(11) 「登録完了」画面が表示されます。

登録した内容を印刷する場合 「印刷」 ボタンを左クリックし、(11)へ進みます。

印刷せずに終了する場合 画面右上の「×」 ボタンを左クリックし、画面を閉じます。



(12) 印刷用の画面が表示されます。

① ツールバーの「印刷」ボタンを左クリックして印刷します。

② 印刷結果を確認し、画面右上の「×」ボタンを左クリックし、画面を閉じます。

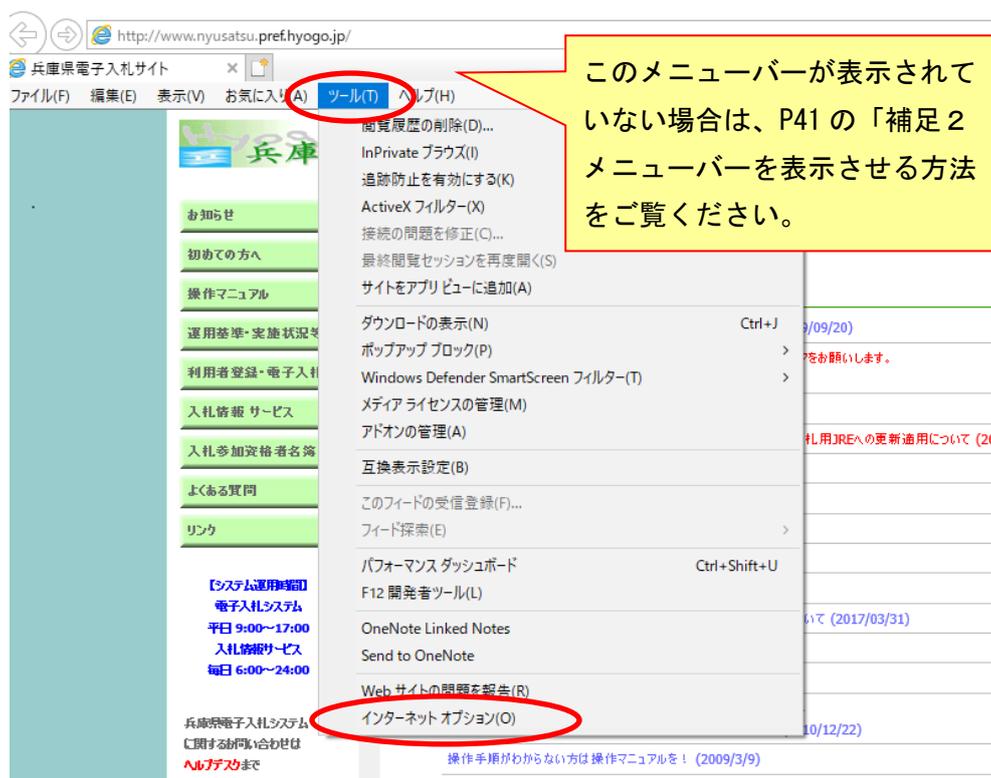


## 補足1 キャッシュのクリア方法について

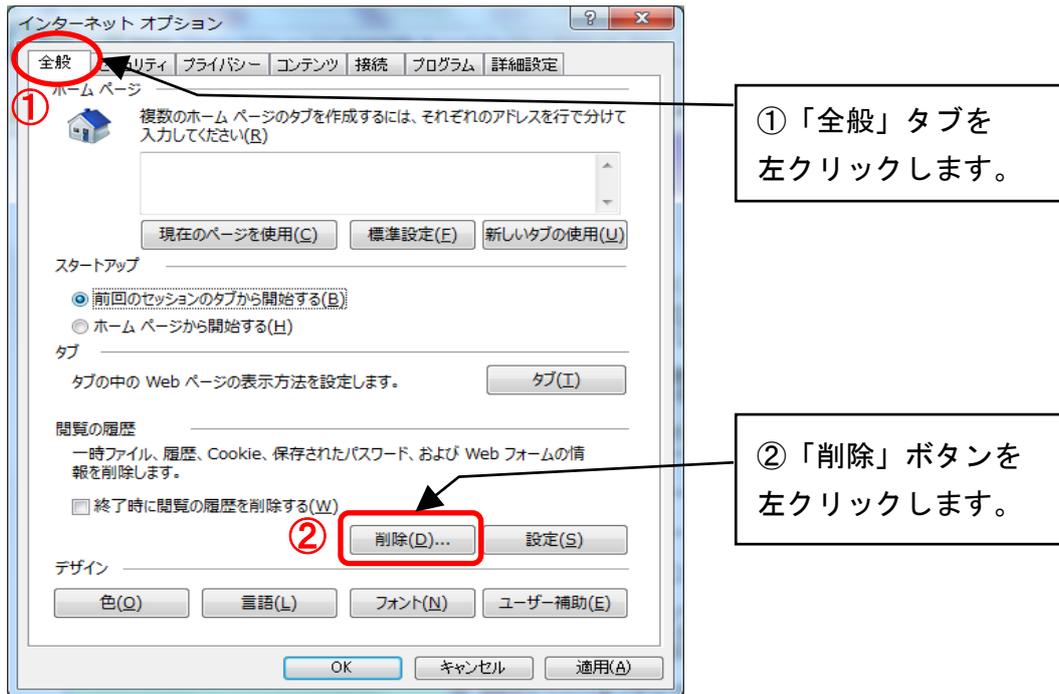
キャッシュのクリアは、電子入札のICカードの操作でエラーが出る時に、Internet Explorerと電子入札補助アプリのキャッシュに不整合なデータが蓄積している場合がありますので、その際に以下の手順でクリアを行ってください。

### 1. Internet Explorer のキャッシュのクリアについて

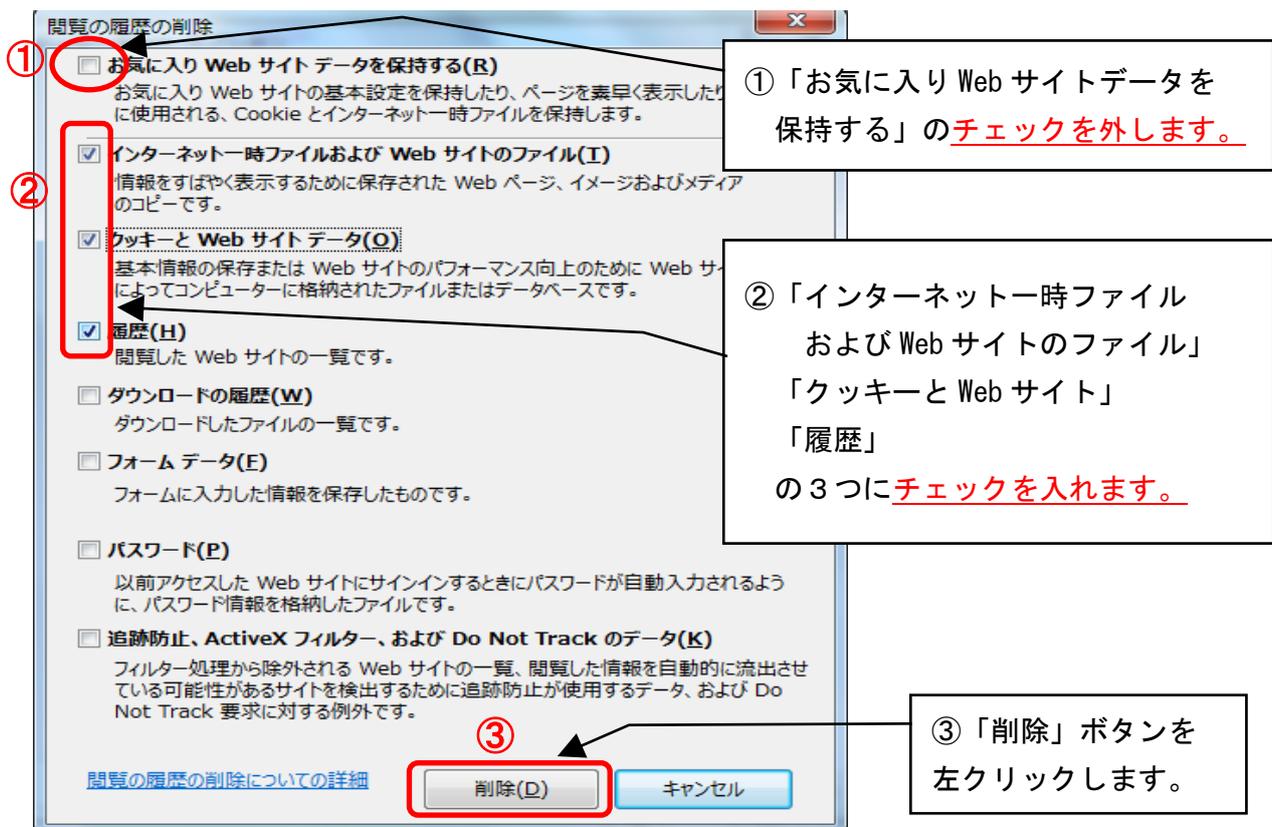
(1) Internet Explorer の「ツール」から「インターネットオプション」を左クリックしてください。



(2) 「インターネットオプション」画面が表示されます。



(3) 「閲覧の履歴の削除」画面が表示されます。



以上で Internet Explorer のキャッシュクリアは終了です。

## 2. 電子入札補助アプリのキャッシュクリアについて

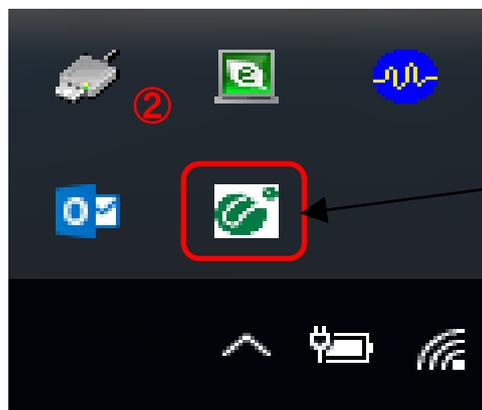
### (1) 画面右下タスクトレイの上向きアイコンを左クリック



①画面右下の上向きアイコンを  
左クリックします。

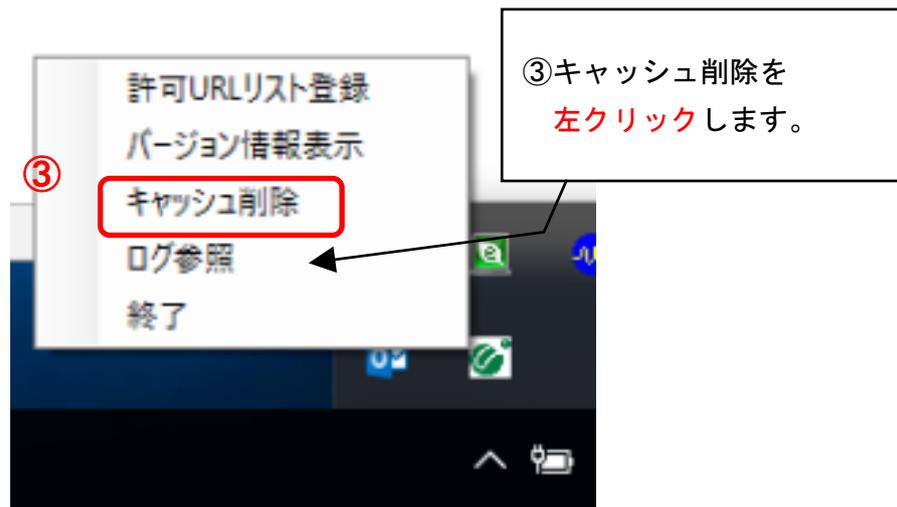


### (2) 電子入札補助アプリのアイコンを右クリック

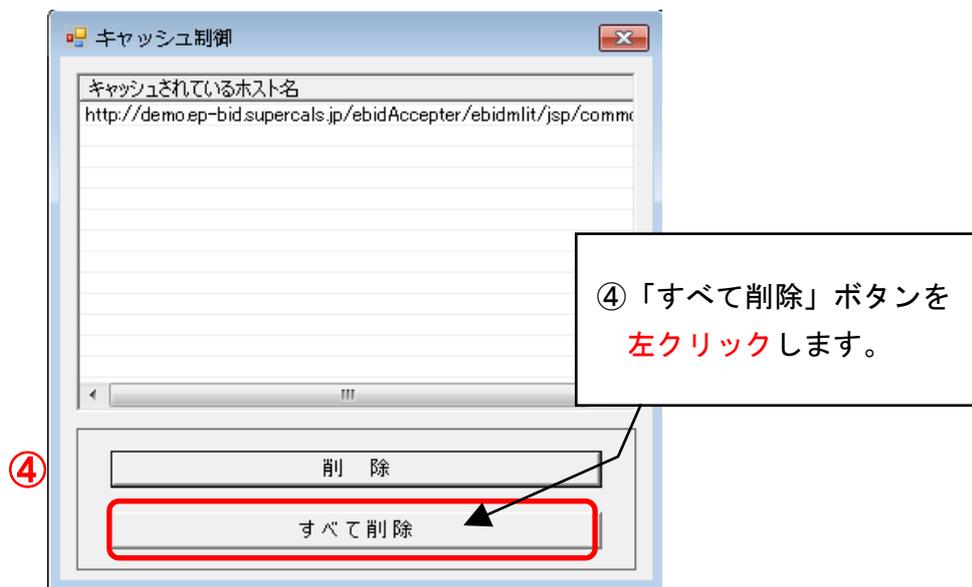


②電子入札補助アプリの  
アイコンを  
右クリックします。

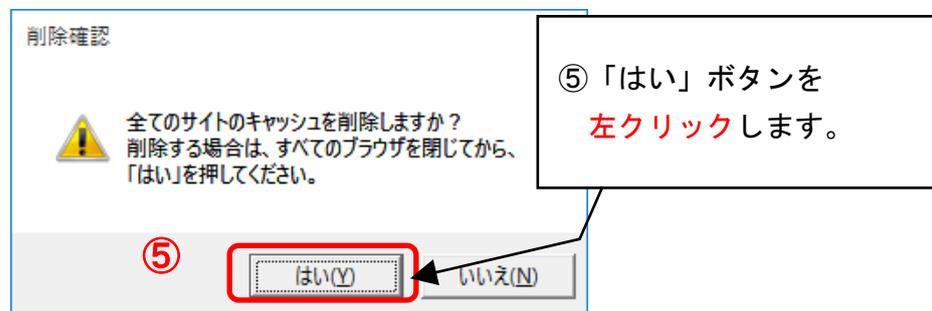
(3) キャッシュ削除を左クリックしてください。



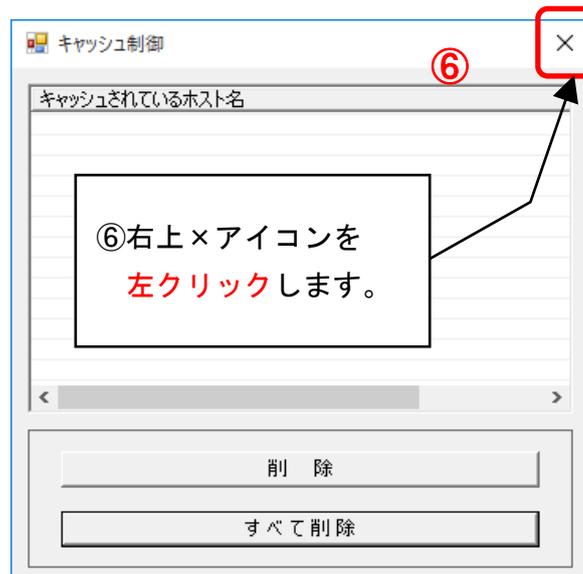
(4) 「すべて削除」ボタンを左クリックしてください。



(5) Internet Explorerを閉じたうえで、「はい」を左クリックしてください。



(6) キャッシュが削除されたら、右上×アイコンを左クリックしてプログラムを閉じてください。



以上で電子入札補助アプリのキャッシュクリアは終了です。

## 補足2 メニューバーを表示させる方法について

本書では、Internet Explorer の設定について、メニューバーの「ツール」から行うよう説明しています。

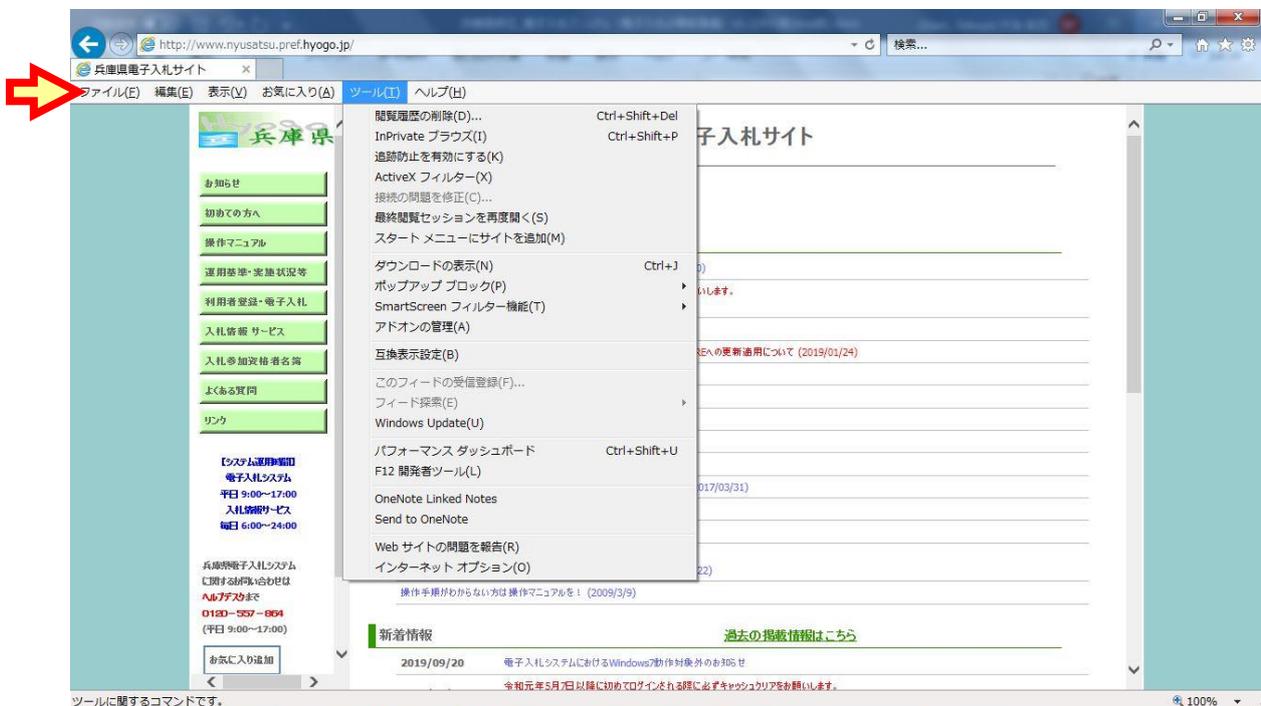
Internet Explorer にメニューバーが表示されていない場合は、以下の方法で表示させることができます。

### メニューバーが表示されていない状態



### 1. メニューバーを表示させる方法

Internet Explorer を起動し、**Alt** キーを押下しながら **T** キーを押下してください。メニューバーと「ツール」のリストが表示された状態になります。



※一時的にメニューバーを表示させる方法です。

リストの項目を左クリック、又はリスト以外の部分をクリックすると、メニューバーが表示されていない状態に戻ります。

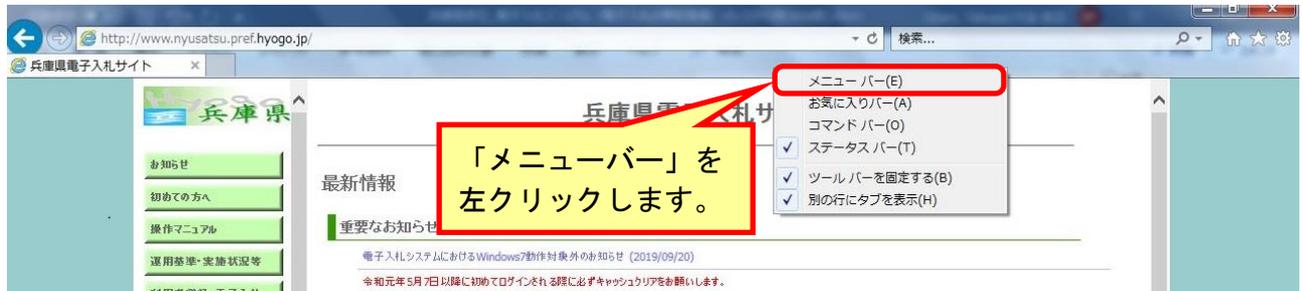
## 2. 常にメニューバーを表示させる方法

1の方法では、リストの項目をクリック等すると、メニューバーは非表示に戻りますが、以下の方法では、常にメニューバーを表示させることができます。

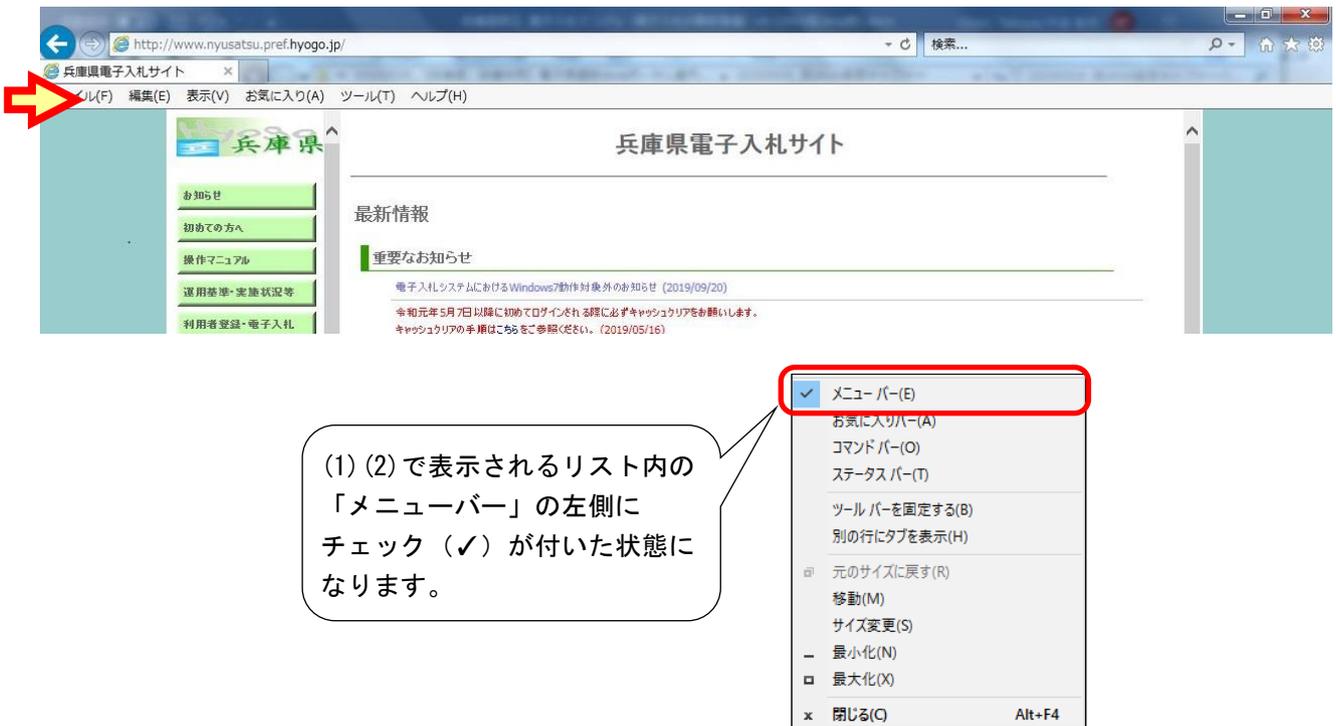
(1) Internet Explorer 画面上部の何も表示されていない部分を右クリックします。



(2) 表示されるリスト内の「メニューバー」を左クリックします。



(3) メニューバーが表示されます。



### 補足3 許可URLリストを手動で登録する方法について

民間認証局からは電子入札補助アプリと併せて許可URLリストが配布されており、各認証局から提供されるインストール手順のとおり作業を行った場合、通常は個別で許可URLリストを編集する必要はありませんが、システムに接続できなかった場合には以下の方法で許可URLリストを手動で登録することができます。

なお、兵庫県電子入札システムの利用にあたっては、以下のURLを登録します。

<https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp> (本番環境)

また、検証サイトをご利用の場合は、以下のURLを追加登録してください。

<http://demo.ep-bid.supercals.jp> (検証環境)

(1) 画面右下タスクトレイの上向きアイコンを左クリック



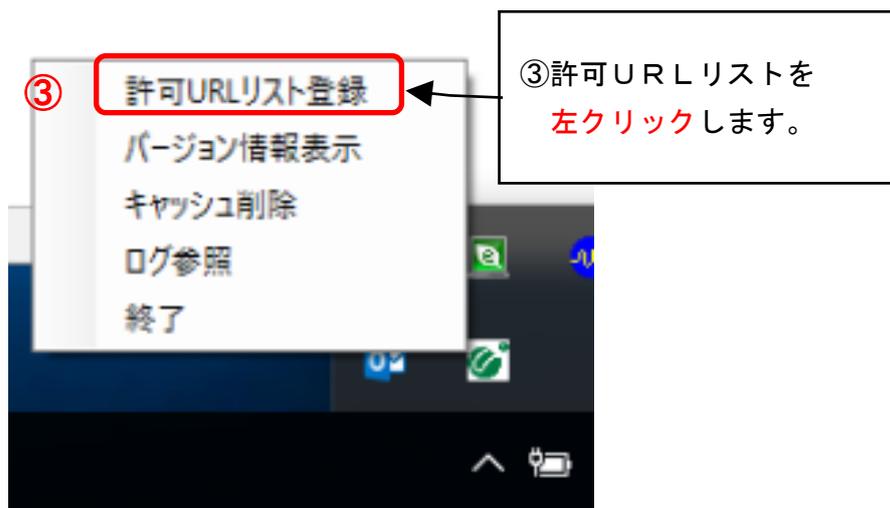
①画面右下の上向きアイコンを  
左クリックします。



(2) 電子入札補助アプリのアイコンを右クリック



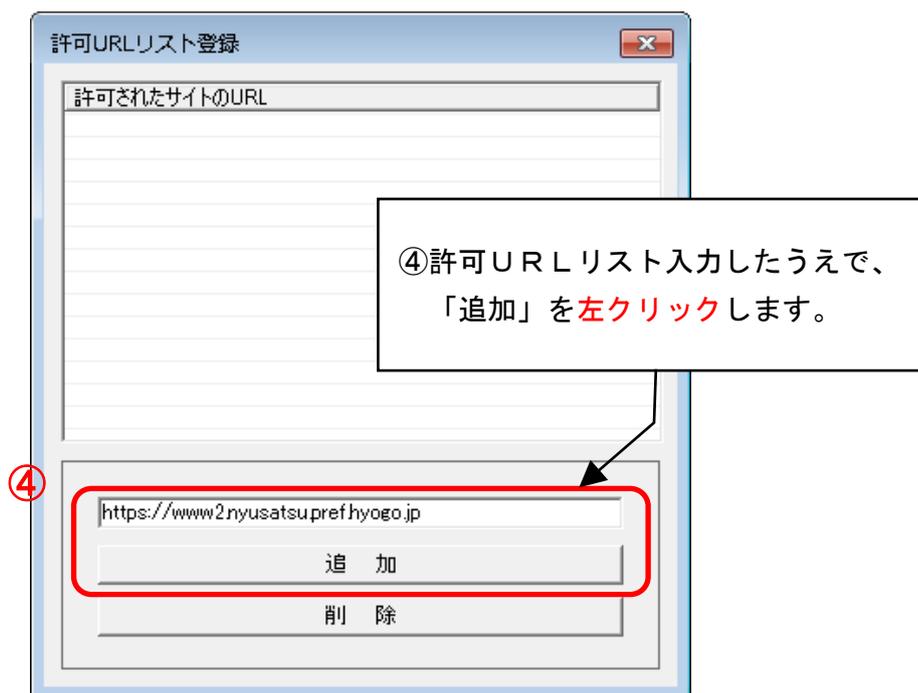
(3) 許可URLリストを左クリックしてください。



(4) 許可URLリスト下部の欄に以下のURLを入力し、「追加」を左クリックしてください。

<https://www2.nyusatsu.pref.hyogo.jp>

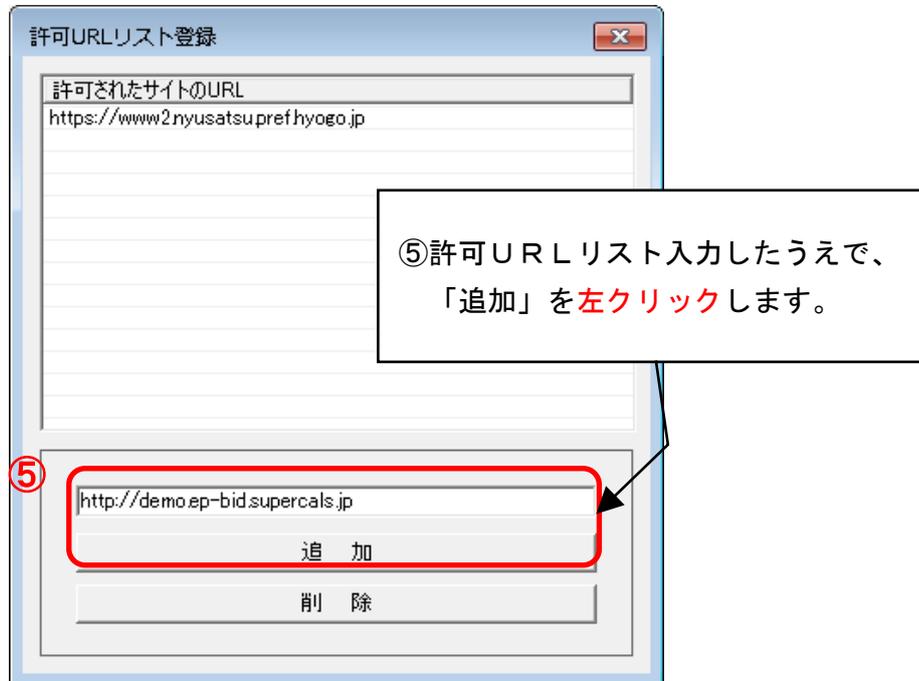
(注：jp の後ろに/を付けないようにしてください。)



(5) 続けて、許可URLリスト下部の欄に以下のURLを入力し、「追加」を左クリックしてください。

http://demo.ep-bid.supercals.jp

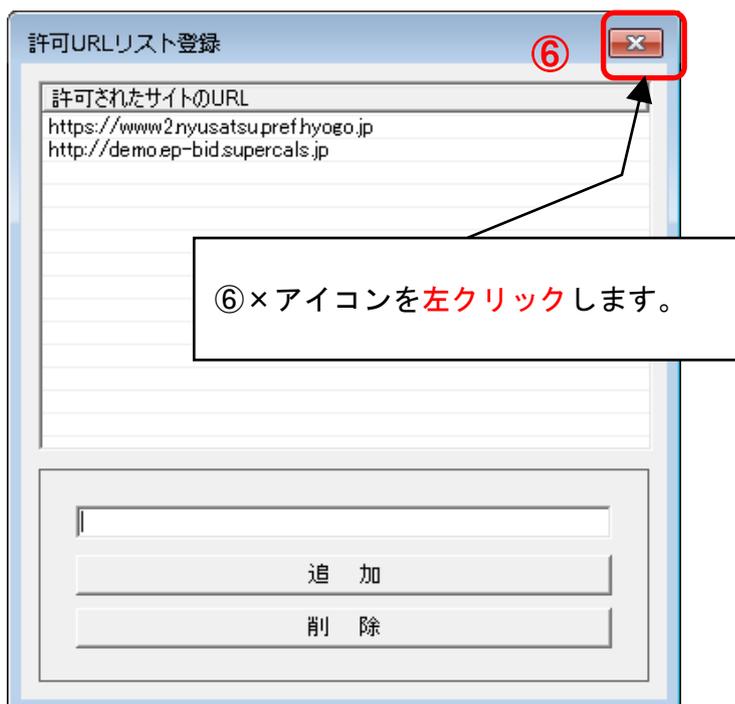
(注：jpの後ろに/を付けないようにしてください。)



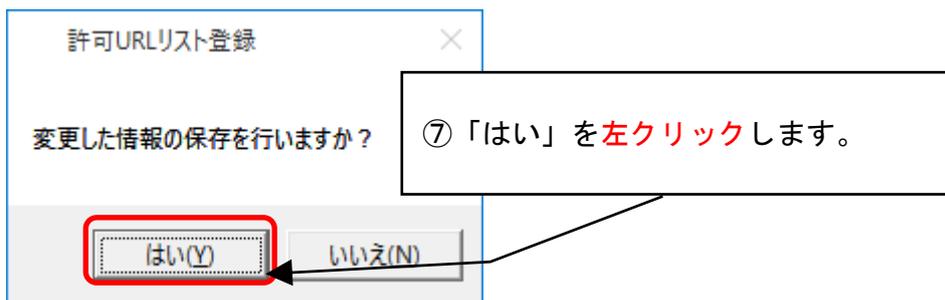
※この段階では許可URLリストの登録作業は完了していません。

必ず以下の作業を進めてください。

(6) 画面上部にURLが表示されたら、右上×アイコンを左クリックしてください。



(7) メッセージダイアログが表示されたら、「はい」を左クリックしてください。



(8) 次のメッセージダイアログが表示されたら、「OK」を左クリックしてください。

